

# 納入実績集

機械式駐輪場 エコサイクル®

## ECO Cycle®

可搬式自転車駐輪システム モバイルエコサイクル®

## MOBILE ECO Cycle®



機械式駐車場 エコパーク®

## ECO Park®

超小型EV専用機械式駐車場 EVエコパーク®

## EV ECO Park®







## 地上に文化を、地下に機能を



エコサイクル®  
エコパーク®  
モバイルエコサイクル®  
EVエコパーク®

# 納入実績

### ■ エコサイクル

新網島駅自転車駐車場	P1
一の橋公園自転車駐車場	P2
新小岩東南自転車駐車場	P3
川崎駅東口周辺自転車等駐車場第5施設	P4
渋谷フクラス西自転車駐車場	P5
錦糸町駅南口機械式自転車駐車場	P6
六本木駅自転車駐車場	P7
桜田公園自転車駐車場	P8
京都市市役所前広場自転車駐車場	P9
京都駅八条口西・東自転車駐車場	P10
三河島駅前自転車駐車場	P11
三河台公園自転車駐車場	P12
阪急南千里駅西第1自転車駐車場	P13
高知工科大学学生寮駐輪場	P14
人形町二丁目地下駐輪場	P15
阪急南千里駅西第1自転車駐車場	P16
こうなん星の公園自転車駐車場	P17
八王子駅南口地下タワー式自転車駐車場	P18
千葉駅東口第3自転車駐車場	P19
Wajima十番丁駐輪場	P20
丸亀町壹番街駐輪場	P21
自由が丘駅南口駐輪場	P22
すずかけ駐輪場	P23
海老名駅東口立体有料自転車駐車場	P24
GIKENエコプラザ駐輪場	P25
成城北第二レンタサイクルポート	P26
高知工科大学学生寮駐輪場	P27

### ■ エコパーク

パーク24グループ本社ビル	P28
㈱技研製作所 高知本社駐車場	P29
新図書館等複合施設「オーテピア」	
機械式駐車場	P30
GIKENエコプラザ大同品川ビル駐車場	P31
㈱技研製作所 高知本社駐車場	P32

### ■ モバイルエコサイクル

㈱技研製作所 高知本社駐輪場	P33
VELO-CITY GLOBAL 2016	P34
Fujisawa サステナブル・スマートタウン	P35

### ■ EVエコパーク

㈱技研製作所 高知本社駐車場	P36
----------------	-----

納入実績一覧	P37
--------	-----

地下の有効活用	P41
---------	-----

各製品の動画をご覧ください

エコサイクル



エコパーク



モバイルエコサイクル



EVエコパーク





# 新綱島駅自転車駐車場

所在地：神奈川県横浜市  
竣工：2023年9月  
納入先：横浜市

## 東急新横浜線「新綱島駅」の直近にエコサイクル2基を導入



東急新横浜線の新駅「新綱島駅」の整備を契機としたまちづくりの一環として、エコサイクル2基を設置。新駅と近接した設置場所において「圧入工法」により周辺環境に影響を与えることなく施工。施工面のほか、エコサイクルの安全性やメンテナンス性も高く評価され採用に至った。横浜市では初の地下機械式駐輪場の導入となる。

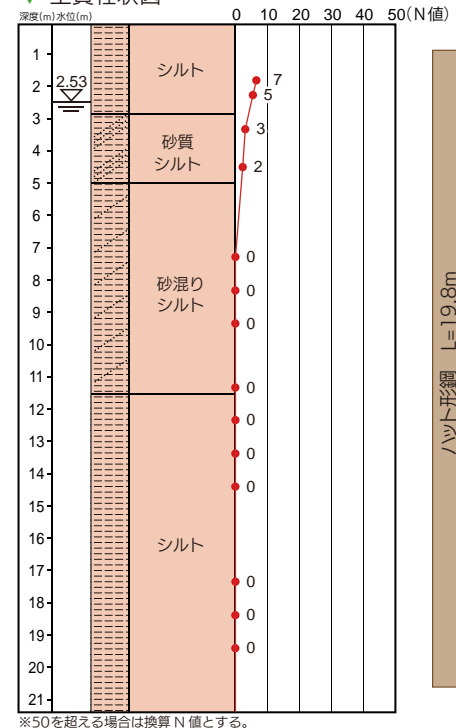
### ▼ 位置図



### エコサイクル®仕様

- 設置数：2基
- 総収容台数：504台（252台×2基）
- 利用方法：定期
- 使用カード：ICカード

### ▼ 土質柱状図



※50を超える場合は換算N値とする。

### ▼ 配置図



# 一の橋公園自転車駐車場

所在地：東京都港区  
竣工：2023年7月  
納入先：港区

## 都市公園の再整備に合わせてエコサイクル2基を導入



麻布十番駅周辺の駐輪場整備事業として、都市公園「一の橋公園」内に、エコサイクル2基を導入。設置場所は、首都高速道路やマンションに隣接しているため、周辺環境に十分配慮する必要があり、「圧入工法」の持つ安全性や省スペース施工が評価された。また、前後チャイルドシート付の大型自転車の利用者が増加傾向にあることから、同車種の収容台数を増やした新仕様での導入となる。

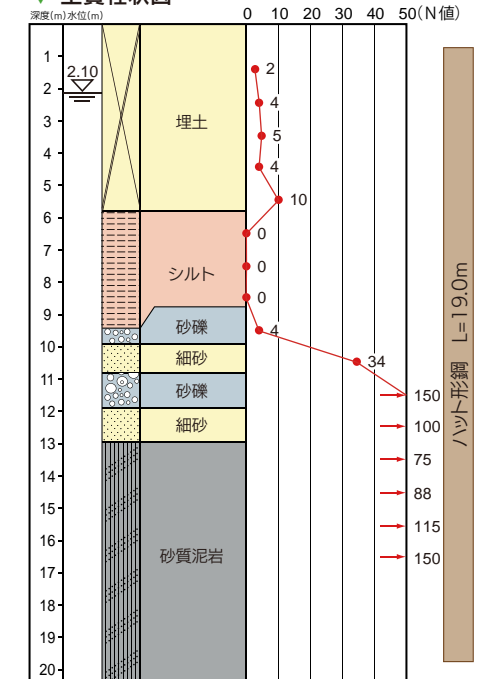
### ▼ 位置図



### エコサイクル®仕様

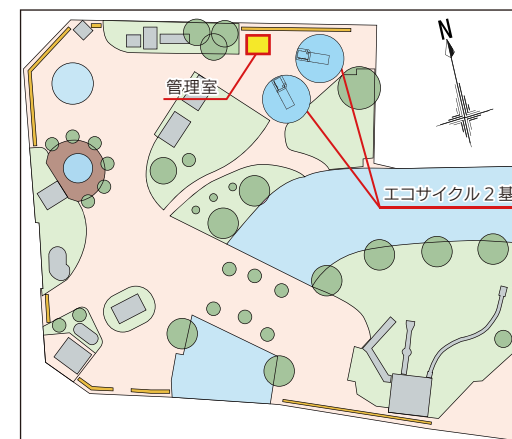
- 設置数：2基
- 総収容台数：400台（200台×2基）
- 利用方法：定期および一時利用
- 使用カード：ICカード

### ▼ 土質柱状図



※50を超える場合は換算N値とする。

### ▼ 配置図



### ▼ 施工時





# 新小岩東南自転車駐車場

所在地：東京都 葛飾区  
竣工：2022年7月  
納入先：葛飾区

## 新小岩駅南口に新設された公園内にエコサイクル2基を導入



民間開発事業で整備された、新小岩二丁目小松菜児童遊園内にエコサイクル2基を導入。地下機械式駐輪場の導入により、用地確保が難しい駅周辺の駐輪場不足の解消に寄与。建築工事との並行作業および鉄道近接、狭隘地施工など複数の過酷な制約条件の下、省スペース施工を実現。葛飾区では初の導入事例となる。

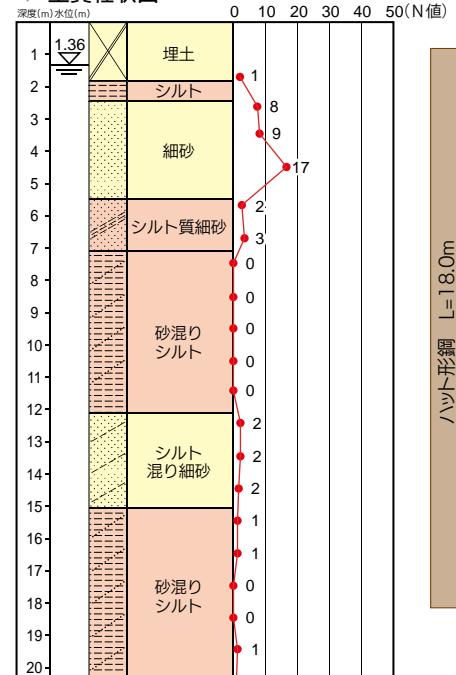
### 位置図



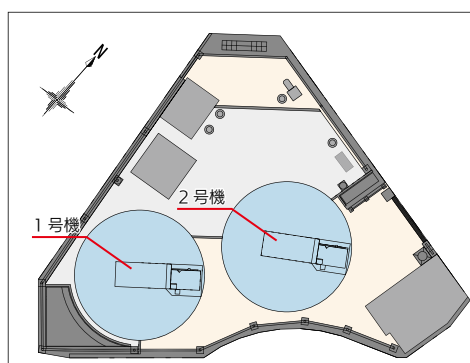
### エコサイクル仕様

- 設置数：2基
- 総収容台数：408台（204台×2基）
- 利用方法：定期利用
- 使用カード：ICカード

### 土質柱状図



### 配置図



# 川崎駅東口周辺自転車等駐車場第5施設

所在地：神奈川県 川崎  
竣工：市2020年3月  
納入先：川崎市

## 川崎駅東口に、エコサイクルを導入



川崎駅東口周辺地区総合自転車対策基本計画の一環として、エコサイクル2基を導入。設置場所は人通りも多く、マンションや店舗に近接するなど、周囲環境に十分配慮する必要があり「圧入工法」の省スペース、短工期施工が高く評価された。

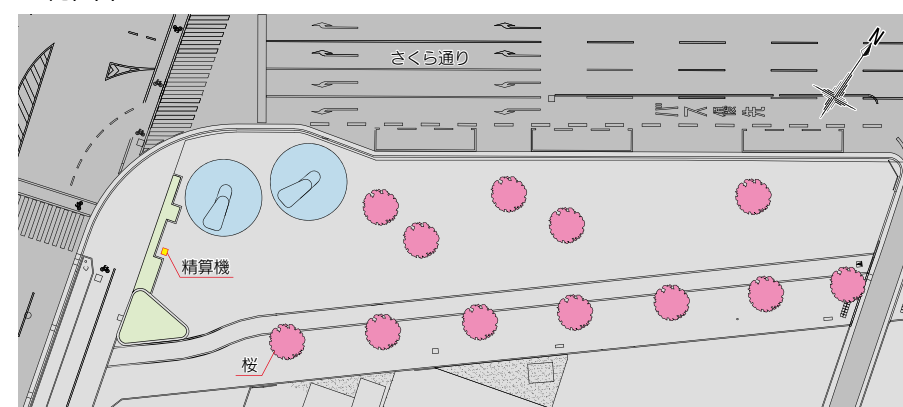
### 位置図



### 地域のシンボルである桜並木と調和するデザインの入庫ブース



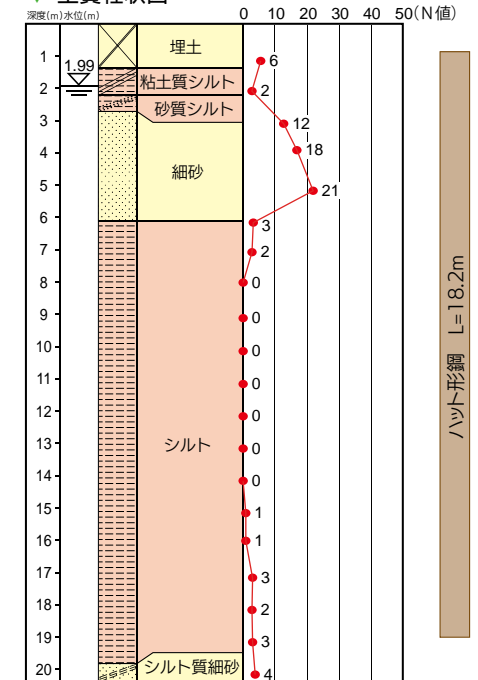
### 配置図



### エコサイクル仕様

- 設置数：2基
- 総収容台数：408台（204台×2基）
- 利用方法：定期および一時利用
- 使用カード：ICカード

### 土質柱状図



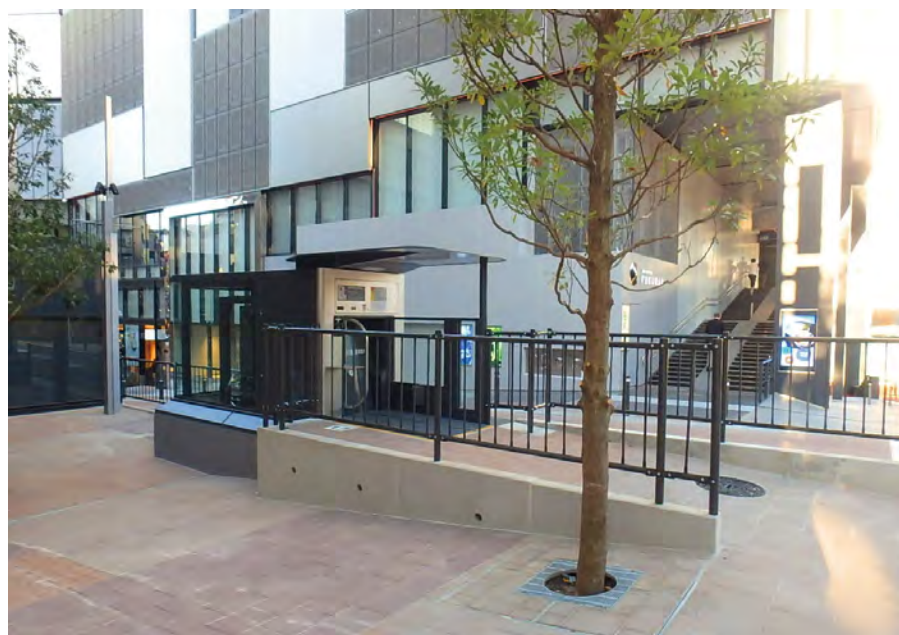
※50を超える場合は換算N値とする。



# 渋谷フクラス西自転車駐車場

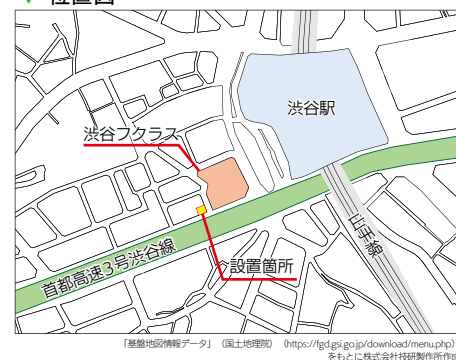
所在地：東京都 渋谷区  
竣工：2019年11月  
納入先：渋谷区

## 渋谷区の再開発事業に、エコサイクルを導入



道玄坂一丁目駅前地区第一種市街地再開発事業に、エコサイクルを導入。商業ビル「渋谷フクラス(SHIBUYA FUKURAS)」に隣接し、公共駐輪場として利用されている。狭陰かつ人通りの多い場所で、環境に配慮した施工性が高く評価された実績。

### ▼ 位置図



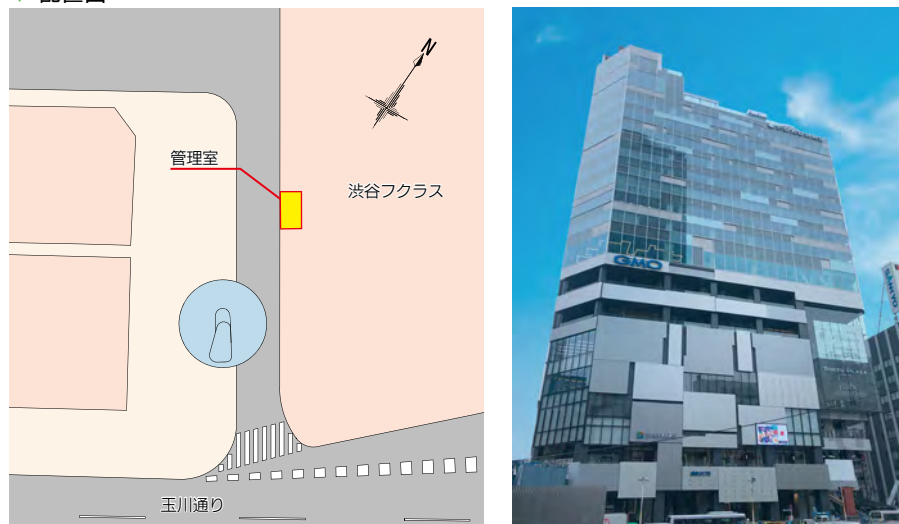
### エコサイクル仕様

- 設置数：1基
- 総収容台数：204台（204台×1基）
- 利用方法：定期および一時利用
- 使用カード：ICカード

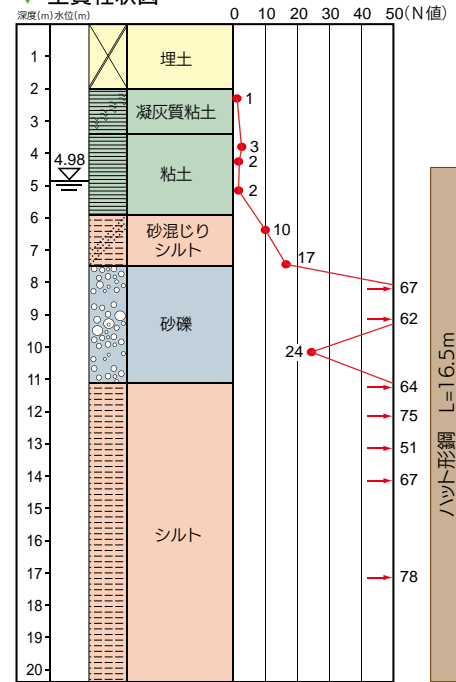
### ▼ 周囲の建物と調和するデザインの入庫ブース



### ▼ 配置図



### ▼ 土質柱状図



※50を超える場合は換算N値とする。

# 錦糸町駅南口機械式自転車駐車場

所在地：東京都 墨田区  
竣工：2019年3月  
納入先：墨田区

## 錦糸町駅周辺の放置自転車対策としてエコサイクル2基を導入



錦糸町駅周辺の繁華街に放置自転車対策としてエコサイクル2基を設置。周囲には飲食店、ホテル、マンションが隣接しており、施工ヤードは約330m<sup>2</sup>と狭陰であったが、コンパクトな施工機械と当社独自の「圧入工法」で周囲への影響を最小限に抑え、施工を実現した。当エコサイクルは収容台数を標準仕様より24台増加の228台とする新仕様を導入している。地上部分のコンパクトな入出庫ブースは周囲の景観を損ねることなく、夜間にライトアップを施すことで「魅せる」駐輪場として街の新たなランドマークとなっている。

### ▼ 位置図

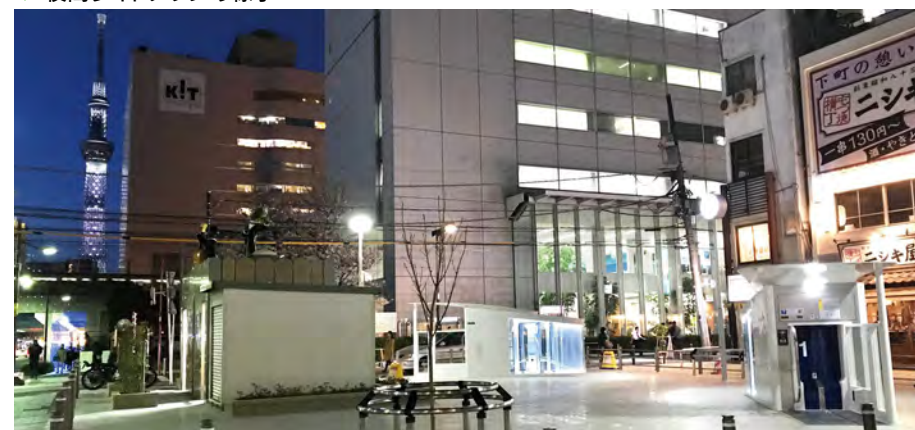


### エコサイクル仕様

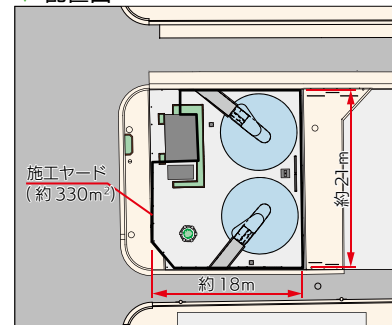
- 設置数：2基
- 総収容台数：456台（228台×2基）
- 利用方法：定期利用
- 使用カード：ICカード



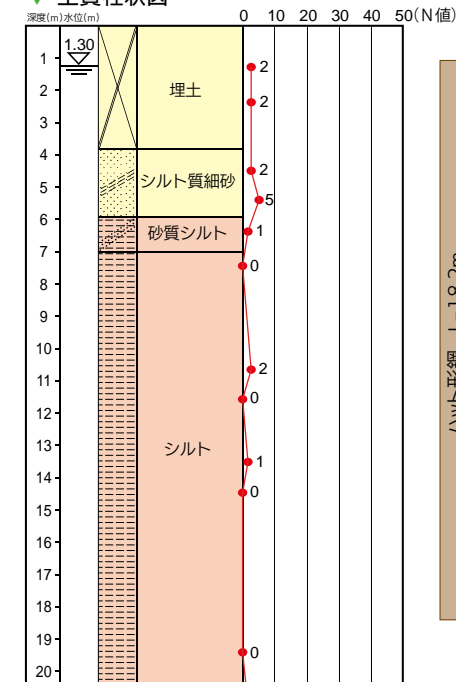
### ▼ 夜間ライトアップの様子



### ▼ 配置図



### ▼ 土質柱状図



※50を超える場合は換算N値とする。



# 六本木駅自転車駐車場

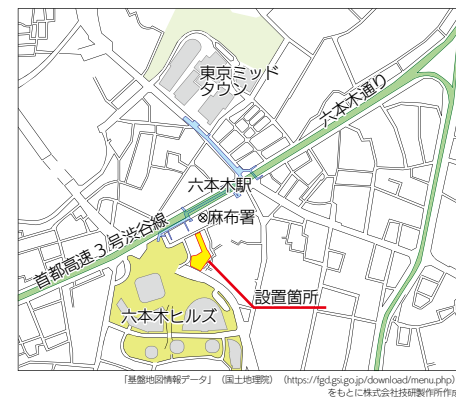
所在地：東京都港区  
竣工：2017年6月  
納入先：港区

## 東京を代表する繁華街である六本木に、地上式のエコサイクル2基を設置



港区営住宅シティハイツ六本木の建替えにあわせ、建物に組込む形で地上式のエコサイクル2基を設置。外装の一部をガラス張りとし、夜間にライトアップを施すことで、収納自転車や機械装置の動きを「魅せる」駐輪場として、街をより魅力的に変えるランドマーク的な存在としても機能する。近隣の三河台公園自転車駐車場と連携した相互利用が可能であり、一方で登録を行うことで双方の駐輪場を利用できる、利便性の高い駐輪環境を実現。港区では4件目の実績となる。

### ▼ 位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数：2基
- 総収容台数：408台（204台×2基）
- 利用方法：定期利用
- 使用カード：ICカード



### ▼ 配置図



# 桜田公園自転車駐車場

所在地：東京都港区  
竣工：2016年2月  
納入先：港区

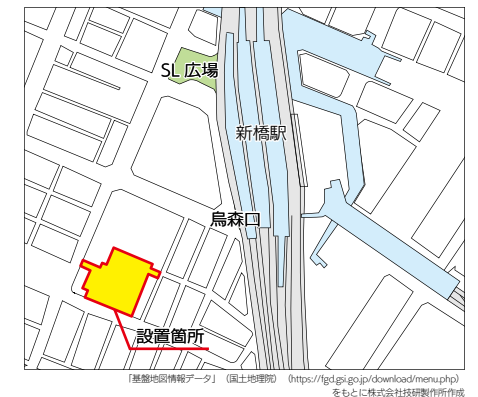
## 都内でも有数の繁華街である新橋に、エコサイクル2基を導入



新橋駅周辺の放置自転車対策として、駅直近の都市公園「桜田公園」内に、エコサイクル2基を導入。

オフィスビルや飲食店が密集する繁華街の中で、省スペース・短工期により、周辺地域への影響を最小限に抑えた施工を実施。完成後の公園は、憩いの場と利便性の高い駐輪施設の二つの機能を両立している。港区では、都市公園内の地下を活用した3件目の実績となる。

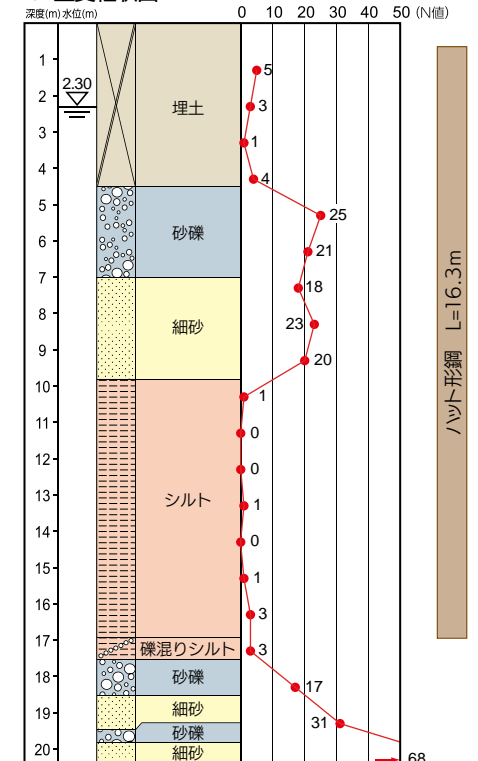
### ▼ 位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数：2基
- 総収容台数：408台（204台×2基）
- 利用方法：定期および一時利用
- 使用カード：ICカード

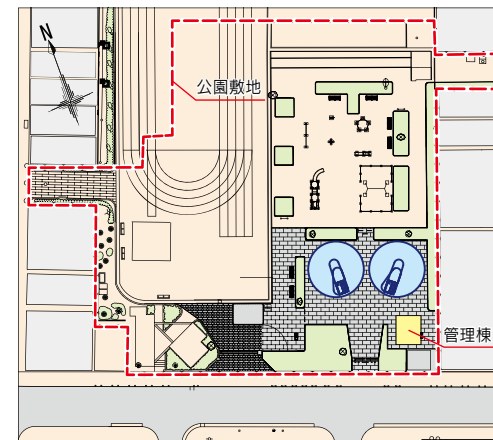
### ▼ 土質柱状図



※50を超える場合は換算N値とする。



### ▼ 配置図





# 京都市市役所前広場 自転車駐車場

所在地：京都府 京都市  
竣工：2015年12月  
納入先：京都市

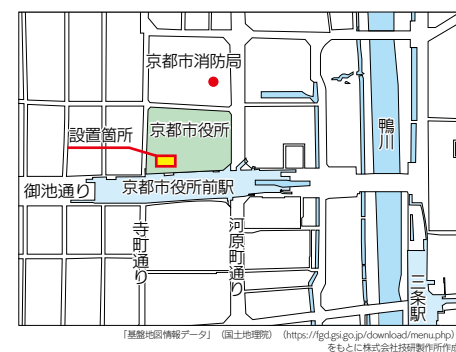
## 官公庁敷地内に設置した全国初の事例



京都市庁舎の再整備事業の一環として、エコサイクル2基を導入。地下鉄利用者や買い物客の公共駐輪場として運用されている。施工時も、イベントなどが多く開催される市役所前広場に配慮しつつ、省スペース・短工期施工を実現。また、入庫ブースは、一世紀近く京都の顔として親しまれている本庁舎の歴史的意匠と調和したデザインとしている。

京都駅八条口の実績に続いて、京都市2件目の導入事例となる。

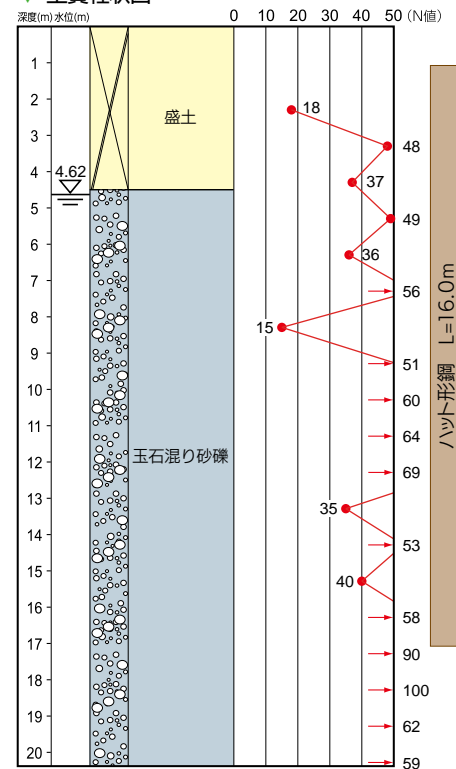
### ▼ 位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数：2基
- 総収容台数：408台（204台×2基）
- 利用方法：定期および一時利用
- 使用カード：ICカード

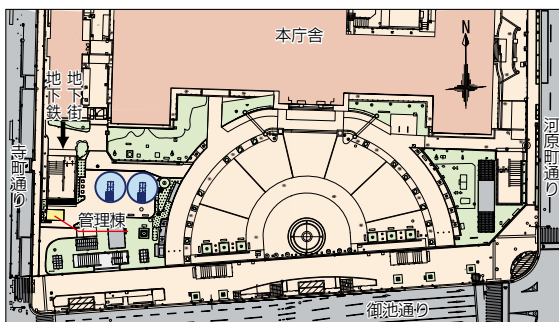
### ▼ 土質柱状図



※50を超える場合は換算N値とする。



### ▼ 配置図



管理棟

# 京都駅八条口 西・東自転車駐車場

所在地：京都府 京都市  
竣工：2015年1月  
納入先：京都市

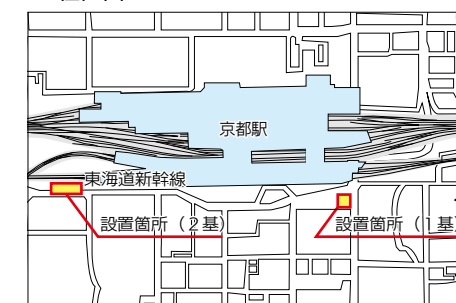
## 国際文化観光都市・京都の玄関口に、エコサイクル3基を導入



京都駅南口駅前広場整備事業の一環として、エコサイクル3基を導入。新幹線軌道に近接し、通行量の多い道路に設置。多くの制約条件の中、周囲への影響を最小限に抑えた施工を実現。これまで駐輪スペースが歩道を占有していたが、エコサイクルにより地下空間を最大限有効活用することで、景観の向上に加えゆとりある歩行空間を創出。

入庫ブースは、京都駅前の景観に調和したデザインとすることで、街並に溶け込んでいる。

### ▼ 位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数：3基
- 総収容台数：612台（204台×3基）
- 利用方法：定期利用
- 使用カード：ICカード

### ▼ 設置前（西側）



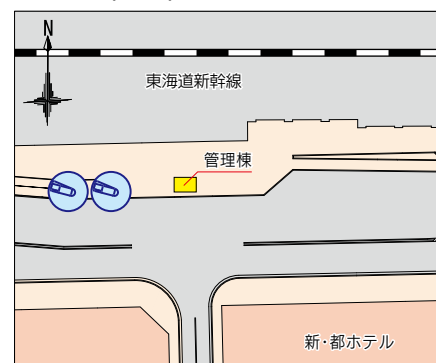
### ▼ 設置後（西側）



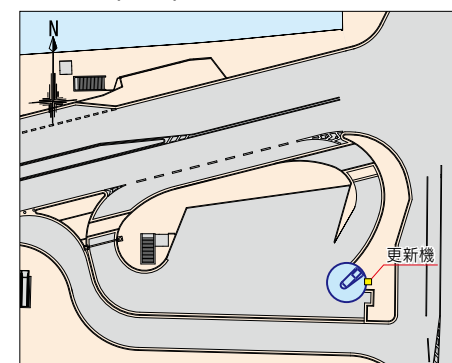
### ▼ 施工中



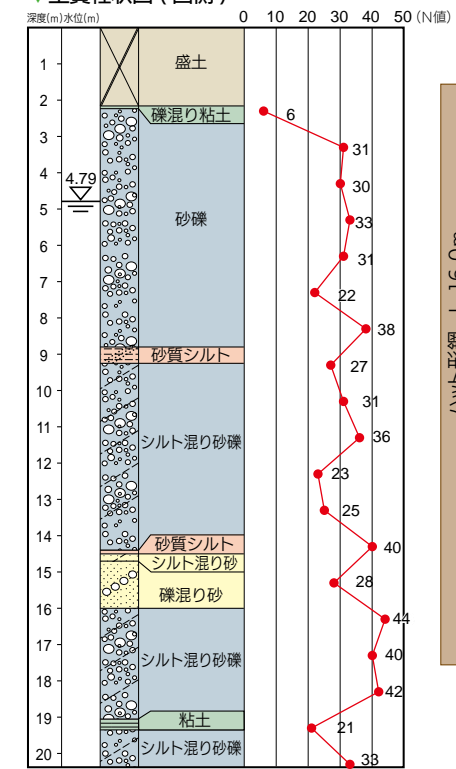
### ▼ 配置図（西側）



### ▼ 配置図（東側）



### ▼ 土質柱状図（西側）





# 三河島駅前自転車駐車場

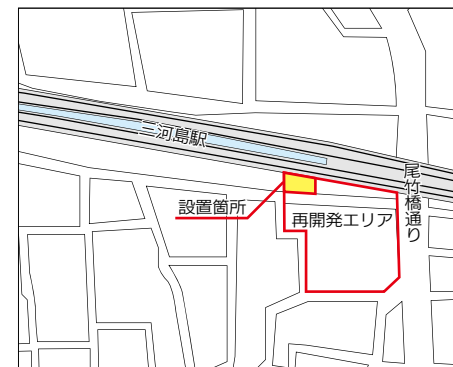
所在地：東京都 荒川区  
竣工：2014年9月  
納入先：荒川区

## JR常磐線沿線の三河島駅において、民間再開発事業にて公共駐輪場を導入



三河島駅前南地区の再開発事業にて、荒川区の公共駐輪場としてエコサイクル2基を導入。荒川・江戸川などの河川によって形成された沖積低地であるうえに、JR線に近接した場所での施工事例。周囲に影響を与えず、再開発ビル建設と調整を図りながら、省スペース・短工期施工を実現。駅の改札にも近く、利便性の高い駐輪場が完成。

### ▼ 位置図



### ▼ 設置前



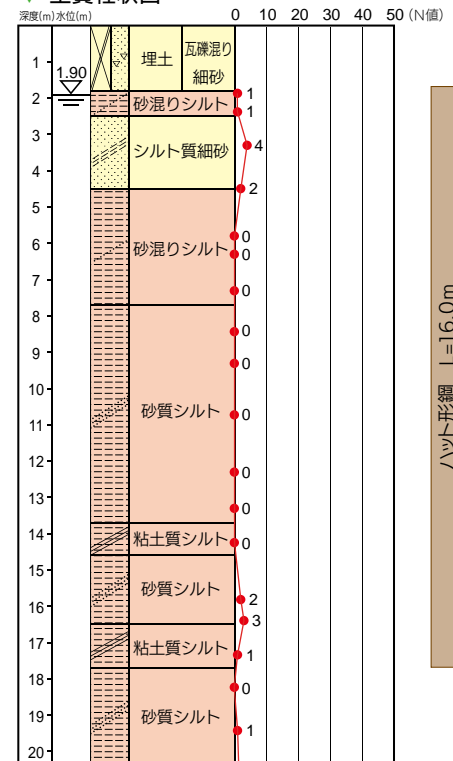
### ▼ 設置後



### エコサイクル仕様

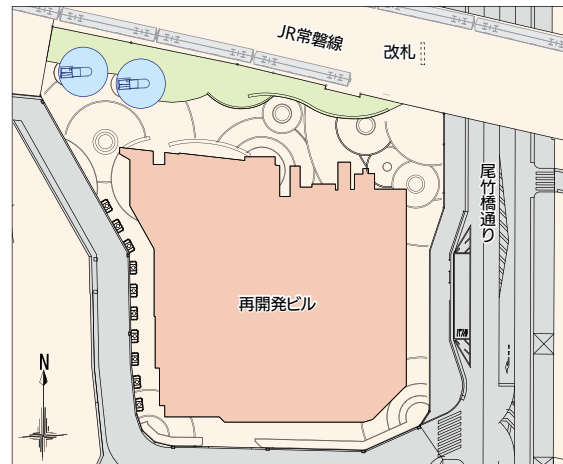
- 設置数：2基
- 総収容台数：408台（204台×2基）
- 利用方法：定期および一時利用
- 使用カード：ICカード

### ▼ 土質柱状図



再開発ビル

### ▼ 配置図



# 三河台公園自転車駐車場

所在地：東京都 港区  
竣工：2013年3月  
納入先：港区

## 国際色豊かで多面的な顔をみせる六本木の街に、地下機械式駐輪場を導入



東京都港区六本木にある都市公園「三河台公園」内に、エコサイクル1基を導入。世界的にも知名度の高い六本木にふさわしい、地下機械式駐輪場として稼動している。港区の公共駐輪場としてエコサイクルが導入されるのは、品川駅前のこうなん星の公園自転車駐車場の実績に続いて2件目となる。

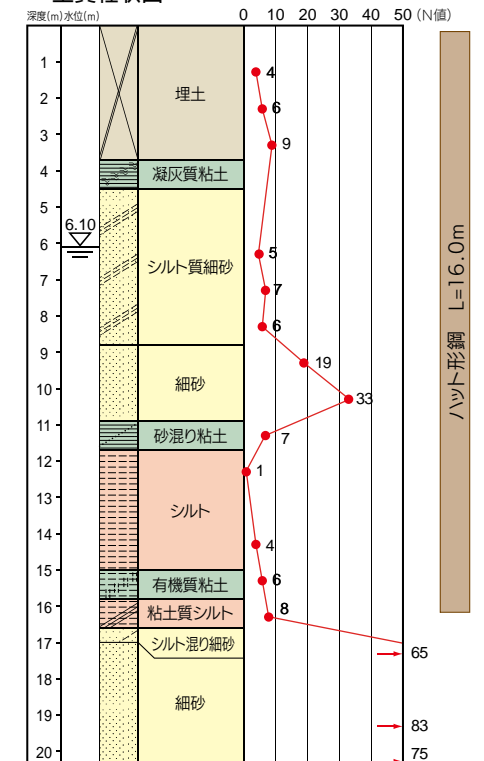
### ▼ 位置図



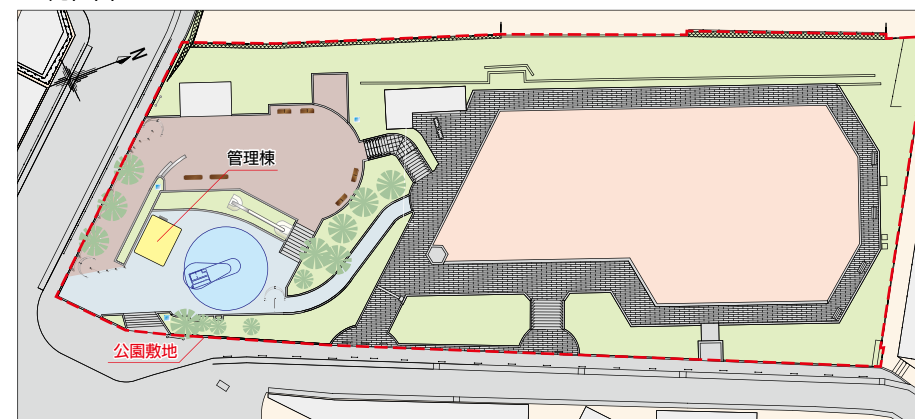
### エコサイクル仕様

- 設置数 1基
- 総収容台数 204台（204台×1基）
- 利用方法 定期および一時利用
- 使用カード ICカード

### ▼ 土質柱状図



### ▼ 配置図



※ 50を超える場合は換算N値とする。



# 阪急南千里駅前 西第1自転車駐車場

所在地

大阪府 吹田市

竣工

2012年6月

納入先

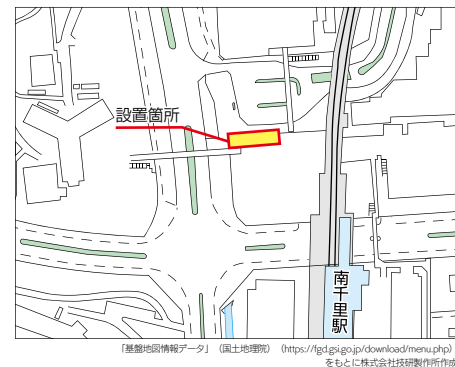
吹田市

南千里駅で先行稼働の2基に隣接して、3基を追加導入



公共公益施設のPFI事業でエコサイクルを導入。2010年6月竣工の阪急南千里駅前西第1自転車駐車場(エコサイクル2基)に隣接して3基設置。  
現在では、南千里駅ロータリー周辺で5基のエコサイクルが公共駐輪場として稼働している。

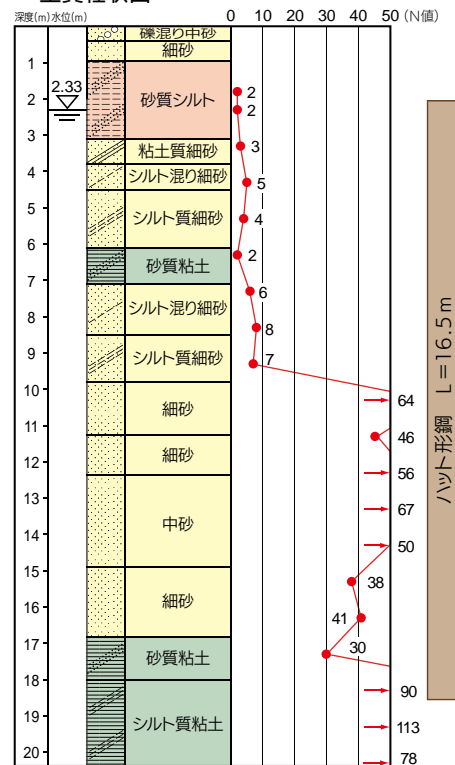
## ▼位置図



## エコサイクル仕様

- 設置数 3基
- 総収容台数 612台 (204台×3基)
- 利用方法 定期および一時利用
- 使用カード ICカード

## ▼土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。

# 高知工科大学学生寮駐輪場

所在地

高知県 香美市

竣工

2011年3月

納入先

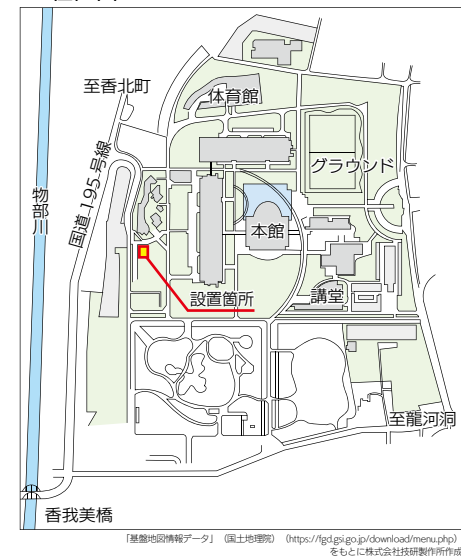
高知工科大学

既存のエコサイクル地下躯体を活用し、機械システムをリニューアル



高知工科大学にて、13年間利用されてきたエコサイクルを最新式のシステムに一新。  
既存の地下躯体をそのまま利用しながら、収容台数を126台から180台へと増加。  
また、駐輪場としての機能だけでなくレンタサイクルシステムを追加し、専用の自転車も用意。学生等への利便性向上にも寄与している。  
地上部の出入庫ブースも、キャンパスに調和

## ▼位置図



## エコサイクル仕様

- 設置数 1基
- 総収容台数 180台 (180台×1基)
- 利用方法 登録制 (レンタサイクル併用)
- 使用カード ICカード



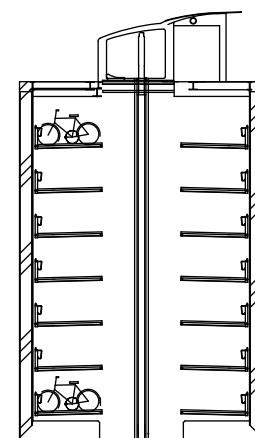
地下部



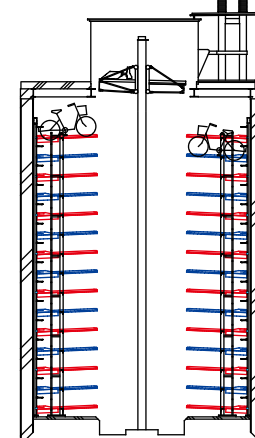
レンタサイクル用自転車



高知工科大学キャンパス



リニューアル前  
126 台収容 (駐輪場)



リニューアル後  
180 台収容 (駐輪場・レンタサイクル)



リニューアル前



# 人形町二丁目地下駐輪場

所在地 東京都 中央区  
竣工 2010年10月  
納入先 中央区

## PFI事業として初めて、複合施設内にエコサイクルを導入

エコサイクルをPFI事業で導入した全国初の事例。公共の複合施設内に設置し、最寄りの人形町駅、水天宮前駅利用者を対象とした公共駐輪場。軟弱な有楽町層で構成されている地盤に、16m×18mという限られたスペースで施工した事例。

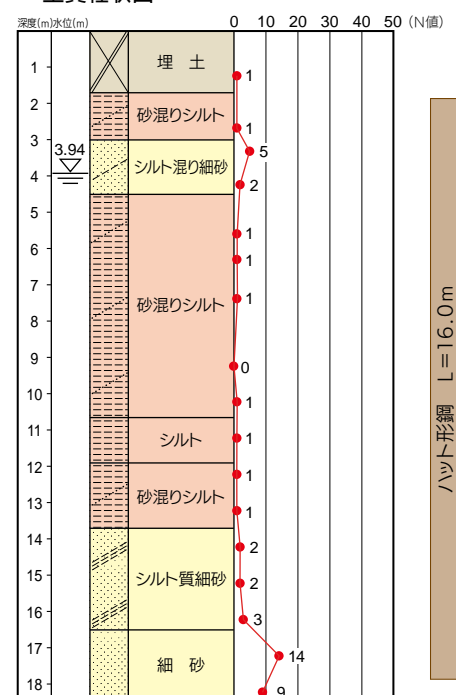
### ▼位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数 1基
- 総収容台数 204台 (204台×1基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード ICカード

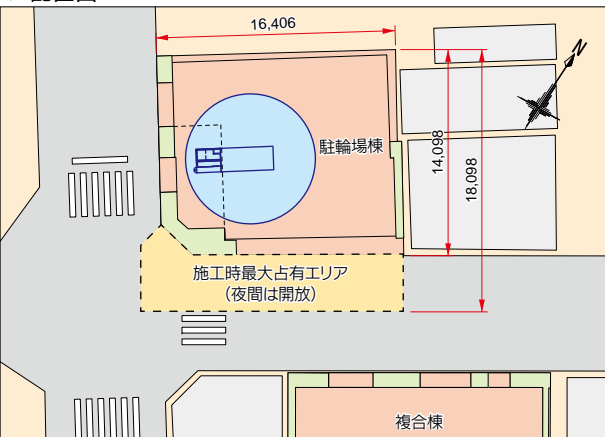
### ▼土質柱状図



駐輪場棟全景



### ▼配置図



複合棟全景

# 阪急南千里駅前 西第1自転車駐車場

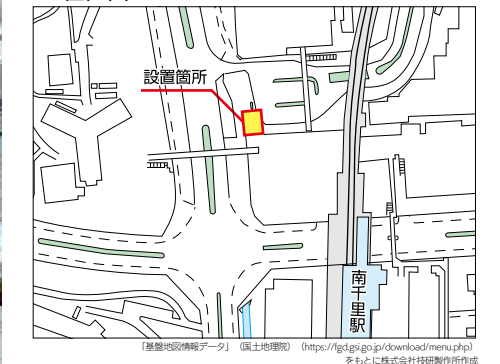
所在地 大阪府 吹田市  
竣工 2010年6月  
納入先 吹田市

## 公共の地下機械式駐輪場として、関西地区で初導入



関西地区の公共駐輪場として、地下機械式駐輪場を初導入。阪急南千里駅前の再整備事業に合わせ、ロータリー内にエコサイクル2基を設置。これまで地上部数箇所に設置していた駐輪場を駅前広場の地下に集約したことで、駅前空間の有効活用が図れ、利便性の高い駐輪場が実現。

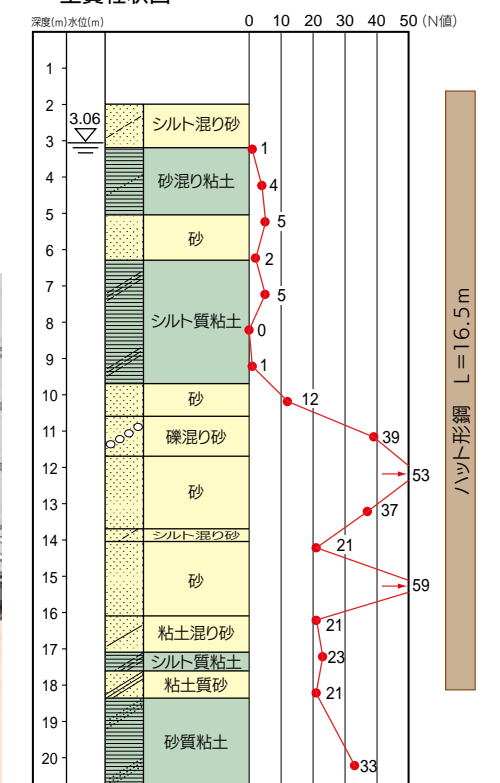
### ▼位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数 2基
- 総収容台数 408台 (204台×2基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード ICカード

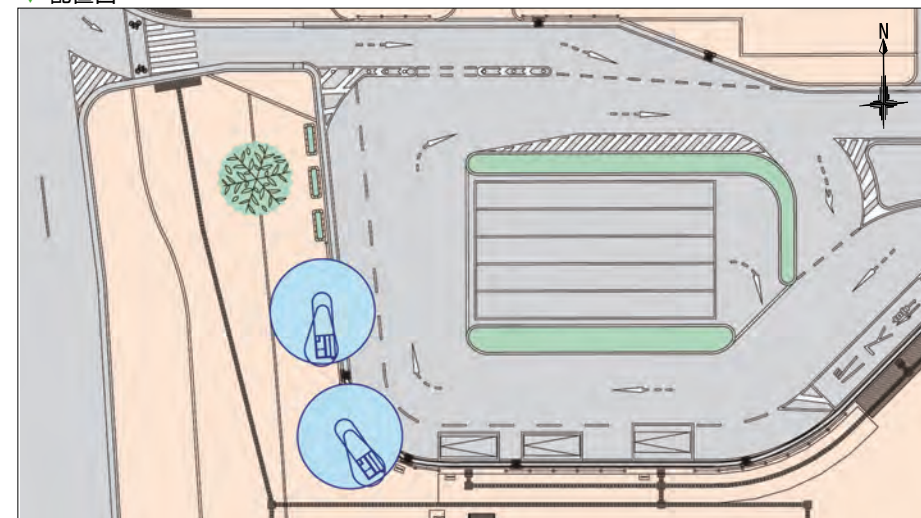
### ▼土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。



### ▼配置図





# こうなん星の公園自転車駐車場

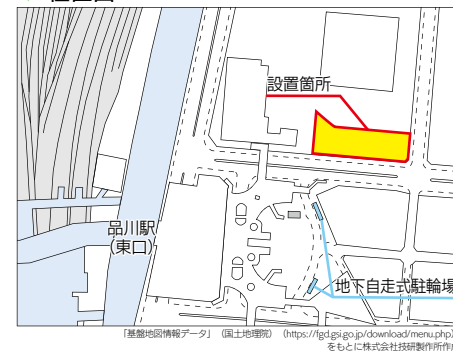
所在地 東京都 港区  
竣工 2010年3月  
納入先 港区

## 品川駅直近の都市公園地下を活用し、1020台を収容



再開発が進む品川駅東口直近の都市公園内にエコサイクル5基を設置。公園内にエコサイクルを設置することで、用地確保の困難な品川駅周辺における駐輪場不足を一気に解消した。地上部のスマートな外観は、周辺の景観ともマッチし、公園本来の機能を阻害することなく、憩いと利便性を両立させた新しい都市型施設を実現した。

### ▼ 位置図

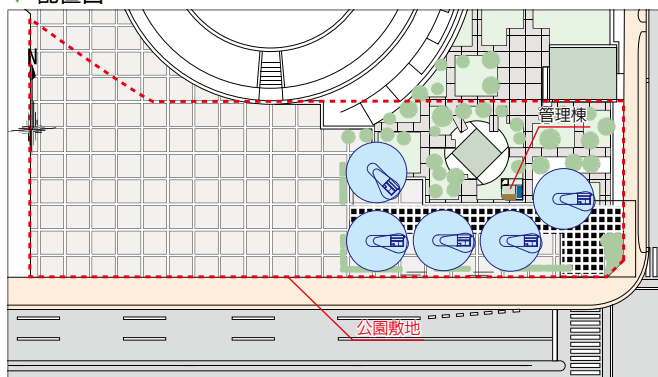


### エコサイクル仕様

- 設置数 5基
- 総収容台数 1020台 (204台×5基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード ICカード

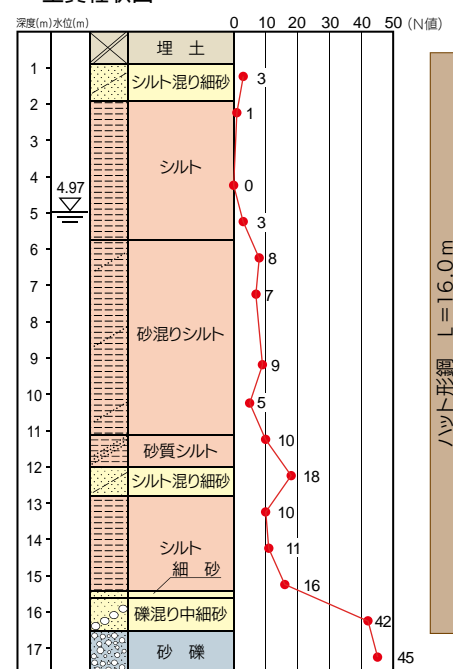


### ▼ 配置図



管理棟

### ▼ 土質柱状図



# 八王子駅南口 地下タワー式自転車駐車場

所在地 東京都 八王子市  
竣工 2010年3月  
納入先 (財)八王子市住宅・都市整備公社

## 八王子駅南口地区再開発事業に合わせ、ロータリー内にエコサイクルを導入



八王子駅南口地区再開発事業に合わせ、南口ロータリー内にエコサイクル6基を設置。駅前広場の適所にエコサイクルを配置することで、多方面からのアクセスは抜群で、利用者にとって理想的な駐輪場が実現した。

### ▼ 位置図

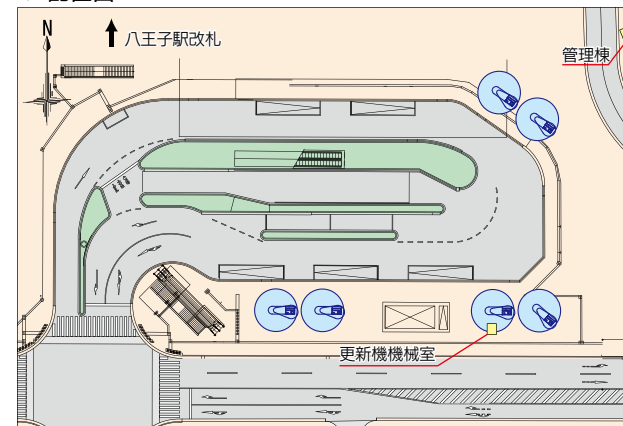


### エコサイクル仕様

- 設置数 6基
- 総収容台数 1224台 (204台×6基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード ICカード

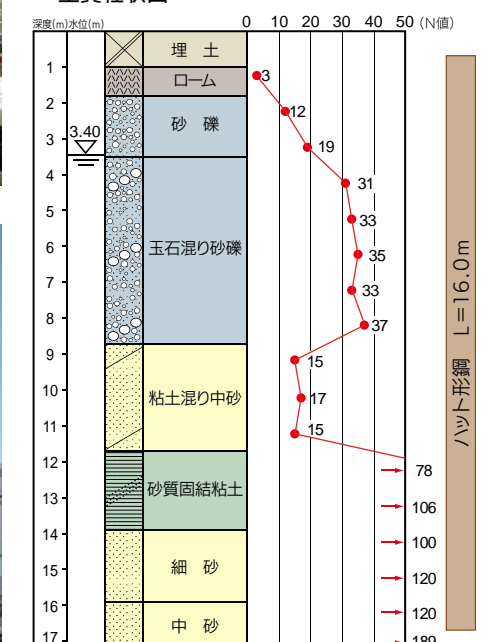


### ▼ 配置図



再開発ビル

### ▼ 土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。



# 千葉駅東口第3自転車駐車場

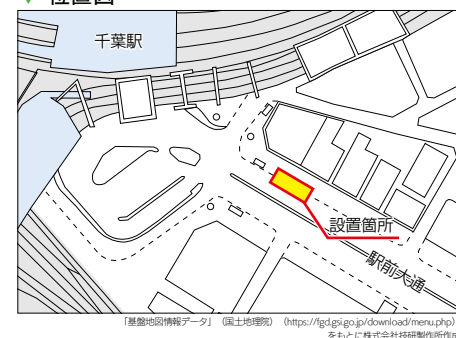
所在地 千葉県 千葉市  
竣工 2009年5月  
納入先 千葉市

## 駅前の歩道地下を活用する全国初の事例



全国で初めて、道路に地下機械式駐輪場を設置。地下躯体は車道と歩道に跨り、エコサイクル躯体上部を車両が通行できる構造となっている。駐輪場管理は、付近の別の駐輪場管理棟にて一括管理をしている。

### ▼位置図

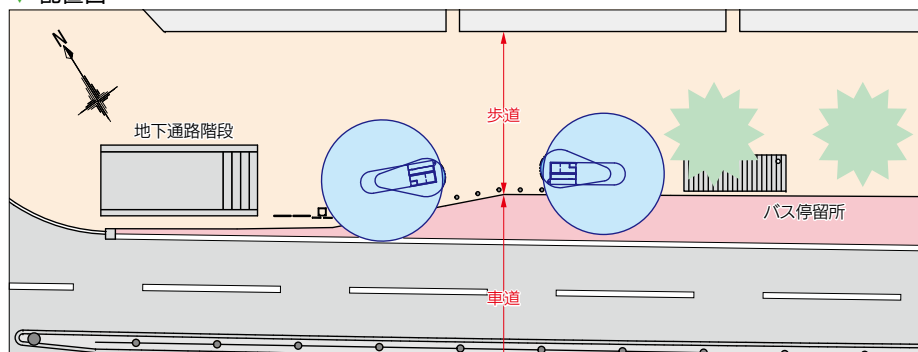


### エコサイクル仕様

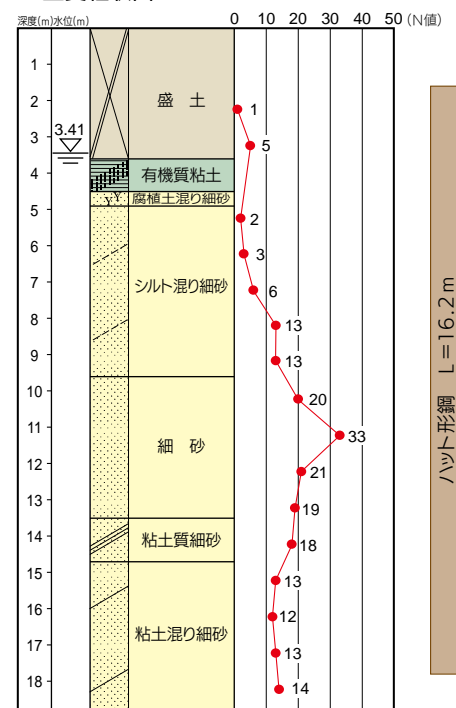
- 設置数 2基
- 総収容台数 408台 (204台×2基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード ICカード



### ▼配置図



### ▼土質柱状図



# Wajima十番丁駐輪場

所在地 和歌山県 和歌山市  
竣工 2008年3月  
納入先 民間

## 和歌山市の中心地に、関西初のエコサイクル登場



和歌山市中心街の一角に建設されたオフィスとマンションの複合ビルに設置。テナント従業員やマンション居住者に利用されている。入出庫ブースは、建物の独特なデザインに合わせた斬新なスタイルに。

### ▼位置図

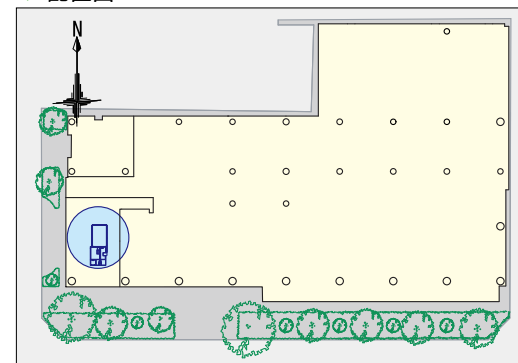


### エコサイクル仕様

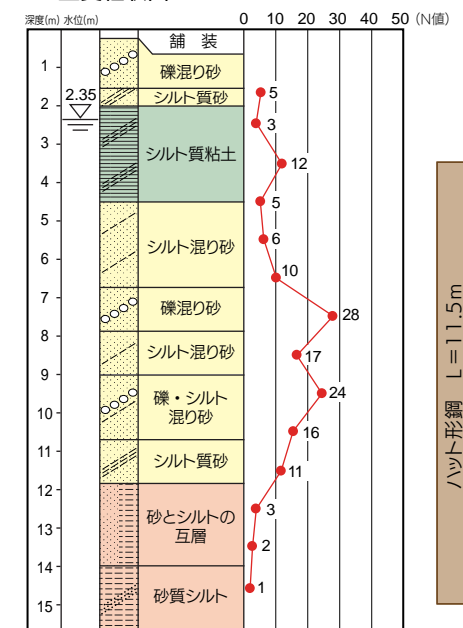
- 設置数 1基
- 総収容台数 101台 (101台×1基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード PET製磁気カード (リライト式※)  
※利用毎に入庫中の文字が印字される



### ▼配置図



### ▼土質柱状図





## 丸亀町壱番街駐輪場

所在地 香川県 高松市  
竣工 2006年12月  
納入先 民間

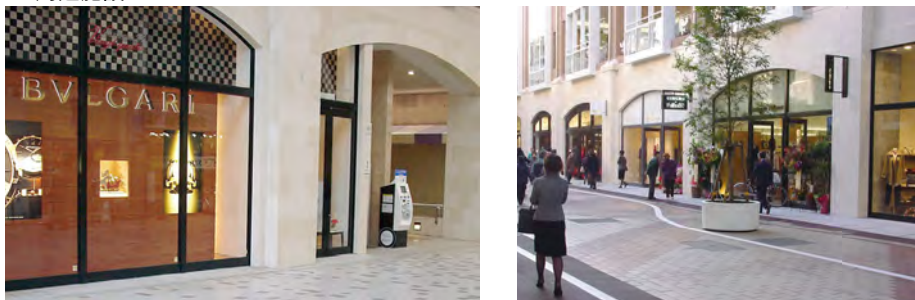
## 商店街の再開発に合わせ、複合ビル内にエコサイクルを設置



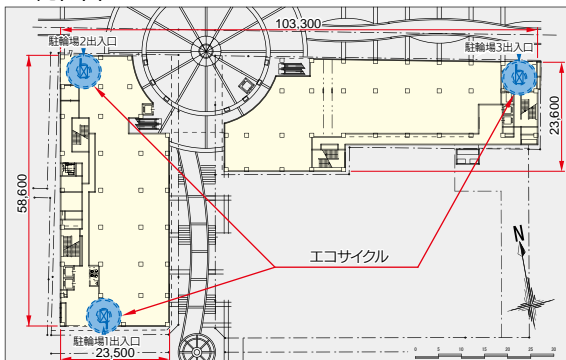
再開発ビル全体イメージ



周辺施設



配置図



香川県高松市丸亀町再開発の一環として、商店街に建設された商業施設とマンションの複合ビル内にエコサイクル3基を設置。入出庫ブースは建物と一体化したデザインで、マンション居住者と買い物客の定期および一時利用として運用されている。

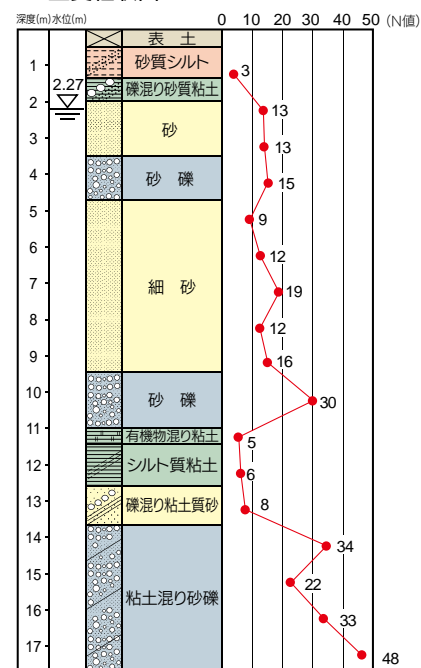
位置図



## エコサイクル仕様

- 設置数 3基
- 総収容台数 432台 (144台×3基)
- 利用方法 定期および一時利用
- 使用カード PET製磁気カード (リライト式※)  
※利用毎にゲート番号が印字される

土質柱状図



ハット形鋼 L=15.0m

## 自由が丘駅南口駐輪場

所在地 東京都 目黒区  
竣工 2006年10月  
納入先 目黒区

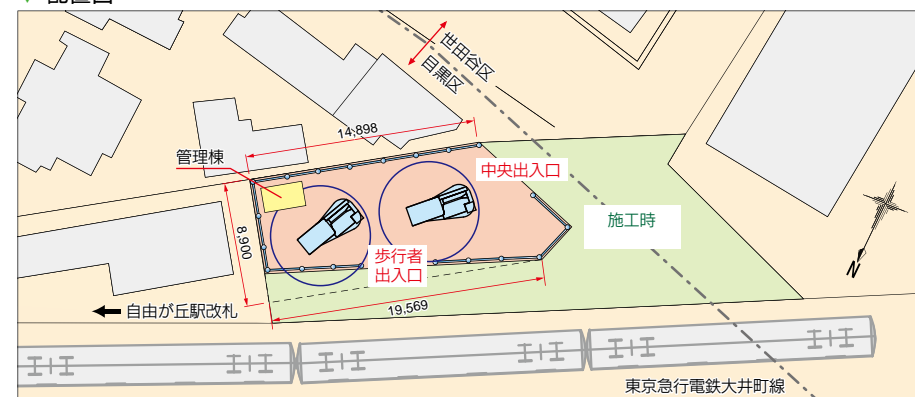
## 鉄道近接の狭隘地に、5ヶ月間の短工期で完成



施工中

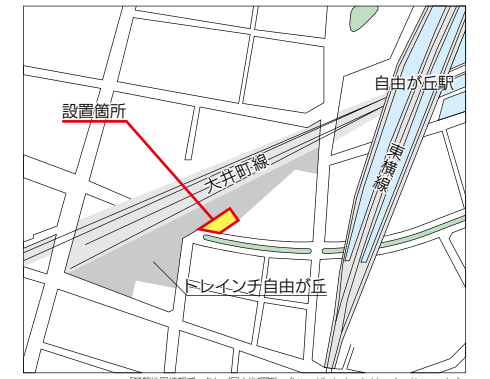


配置図



東急東横線と大井町線が交差する自由が丘で、幅11mの狭隘かつ鉄道近接という条件下での設置工事。多くの制約条件にも拘らず、システム化された専用機による圧入工法で、隣接する鉄道や建物に影響を与えることなく、短工期・コンパクト施工を実現した。

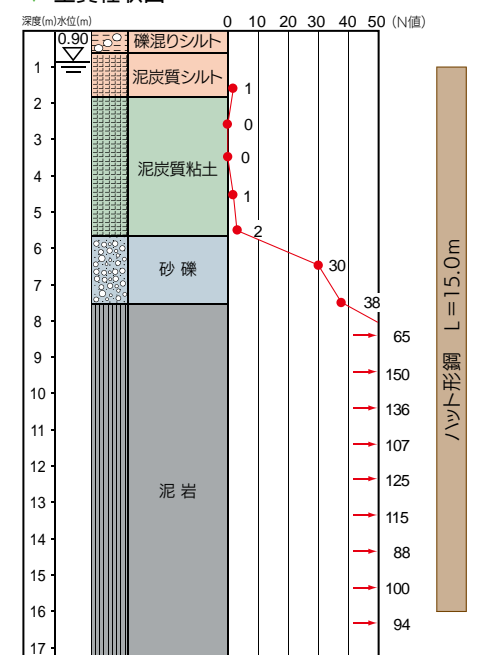
位置図



## エコサイクル仕様

- 設置数 2基
- 総収容台数 288台 (144台×2基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード PET製磁気カード (リライト式※)  
※利用毎にゲート番号が印字される

土質柱状図





# すずかけ駐輪場

所在地 東京都 三鷹市  
竣工 2006年6月  
納入先 三鷹市

## 住宅街の限られたスペースに、エコサイクル8基を機能的に配置



すずかけ通り側出入口

### 設置前



### 設置後

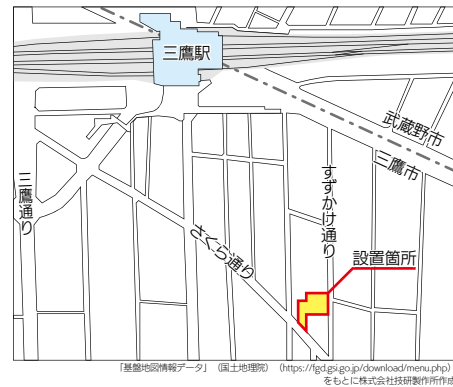


### 配置図



三鷹駅南口から徒歩5分。閑静な住宅地にある664㎡の敷地に、エコサイクル8基を機能的に配置し、地下に1440台の自転車を収容する。周辺の住環境に影響を与えず、従前の平置き時に比べ3倍の収容能力を確保した。

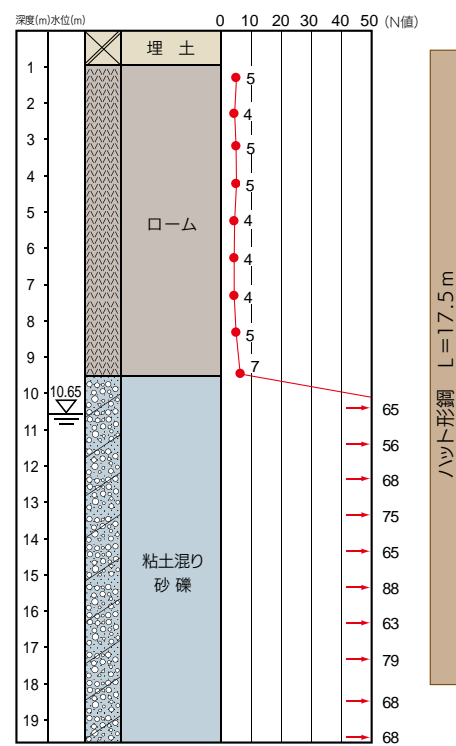
### 位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数 8基
- 総収容台数 1440台 (180台×8基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード PET製磁気カード (リライト式※)  
※利用毎にゲート番号が印字される

### 土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。

# 海老名駅東口 立体有料自転車駐車場

所在地 神奈川県 海老名市  
竣工 2004年3月  
納入先 海老名市

## 鉄道隣接地で720台収容の地上式エコサイクル



海老名駅前の相鉄線沿いにある約430㎡の限られたスペースに、地上式で720台という高収容化を実現した。4基のエコサイクルと管理室を効率良く配置し、スムーズな利用者動線を確保している。

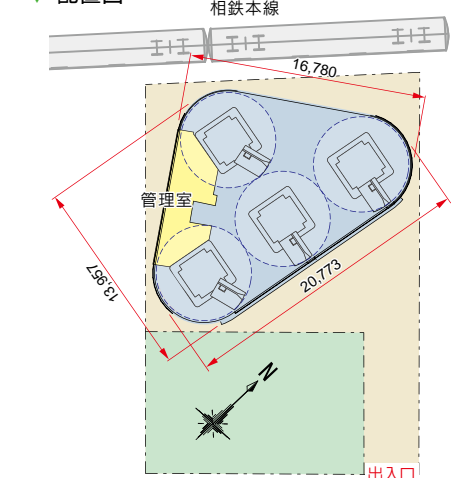
### 位置図



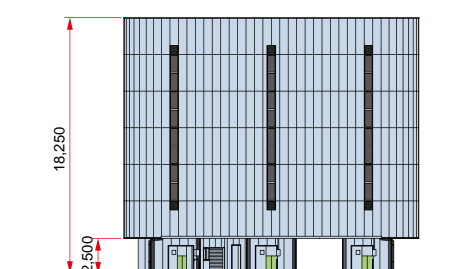
### エコサイクル仕様

- 設置数 4基
- 総収容台数 720台 (180台×4基)
- 利用方法 定期利用
- 使用カード PET製磁気カード (リライト式※)  
※利用毎にゲート番号が印字される

### 配置図



### 立面図



入出庫部

### 施工中



内部



# GIKEN エコプラザ駐輪場

所在地 東京都 港区  
竣工 2003年12月  
納入先 民間

## 電動アシスト車の自動充電機能も装備



入出庫ブース

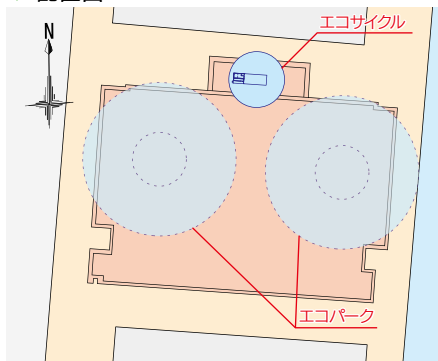


自動充電システム対応電動アシスト自転車



ガラス張りのブース側面

### ▼ 配置図



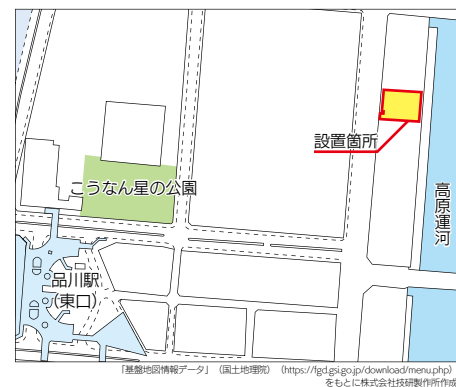
ビル正面



地下部

144台の自転車を地下に収容。8層構造のうち、上2層に充電装置を装備し、電動アシスト自転車が収容中に自動充電されるシステムとなっている。ガラス張りの入出庫ブースは、搬送の昇降旋回を見学できるショールームとしての役割も果たしている。

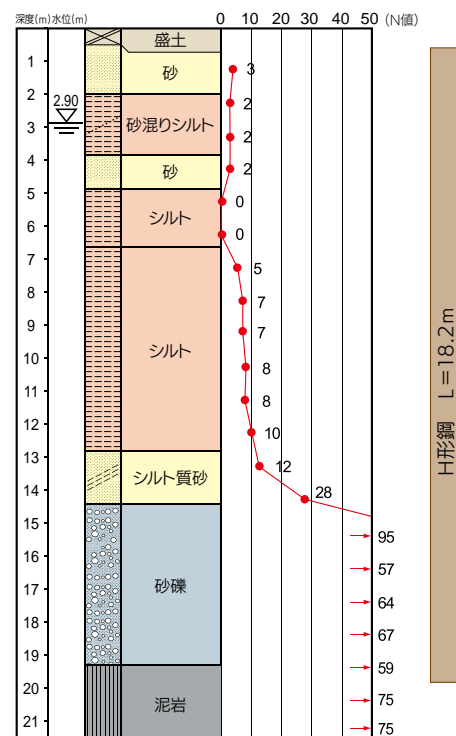
### ▼ 位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数 1基
- 総収容台数 144台 (144台×1基)
- 利用方法 定期利用 (レンタサイクル併用)
- 使用カード プラスチック製JIS規格磁気カード

### ▼ 土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。

# 成城北第二 レンタサイクルポート

所在地 東京都 世田谷区  
竣工 2001年11月  
納入先 世田谷区

## レンタサイクルポートとしてエコサイクルを採用



小田急線成城学園前駅にある区営駐輪場の敷地内で、レンタサイクルポートとして運用されている。コンパクトで景観を損ねないエコサイクルの優位性が高く評価され、地方自治体としては初めての導入となった。

### ▼ 位置図



### エコサイクル仕様

- 設置数 1基
- 総収容台数 144台 (144台×1基)
- 利用方法 定期および一時利用 (レンタサイクル)
- 使用カード プラスチック製特殊磁気カード

2003年度 グッドデザイン賞 受賞  
主催：(財)日本産業デザイン振興会



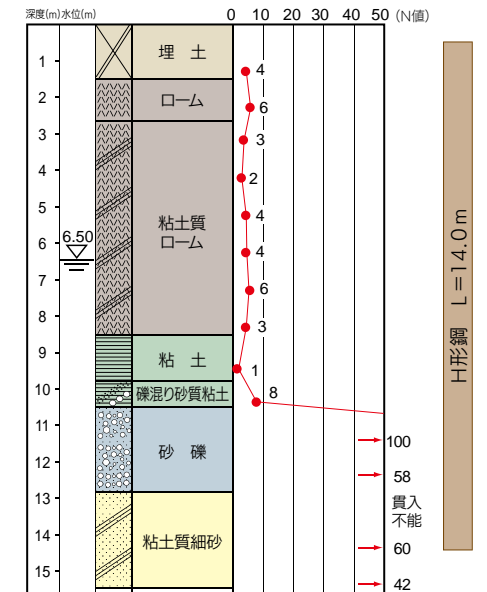
地下部

### ▼ 施工中



入出庫ブース設置

### ▼ 土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。



## 高知工科大学学生寮駐輪場

所在地 高知県 香美市  
竣工 1998年6月  
納入先 高知工科大学

## 業界に先駆けて完成したエコサイクル1号機



高知工科大学の学生寮内に設置。利便性を考慮し、学生証を使用カードとした。

## ▼ 位置図

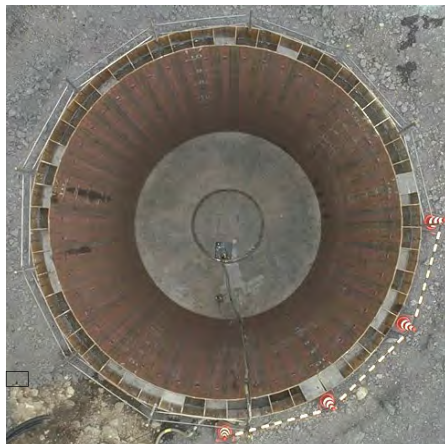


## エコサイクル仕様

- 設置数 1基
- 総収容台数 126台 (126台×1基)
- 利用方法 登録制
- 使用カード プラスチック製RFID (非接触) カード※  
※学生証を兼用



## ▼ 施工中



## パーク24グループ本社ビル

所在地 東京都 品川区  
竣工 2019年3月  
納入先 民間

## パーク24グループ新本社ビルにエコパークを2基導入



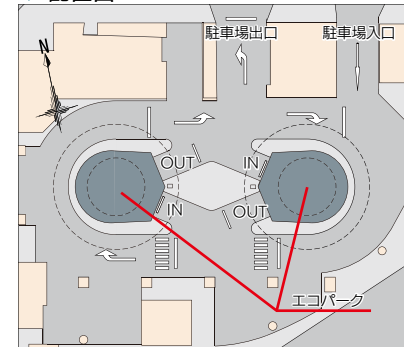
## ▼ 入庫中



## ▼ 夜間ライトアップの様子



## ▼ 配置図



## ▼ ビル全景



パーク24株式会社の新本社を整備するにあたって、「人とクルマが調和する街づくり」のコンセプトを実現できる駐車場として、当社エコパーク2基が採用された。

昨今の自動車市場に応じ、大型車にも対応したエコパークを設置。ビルの建築工事と同時にエコパークの施工を行った。社員の他、一般の方も時間貸し利用が可能で、駐車場・レンタカー・カーシェアリング等のサービスを総合的に提供する拠点として活用される。ビルの直下に駐車機能に組み込むことで「地上に文化を、地下に機能を」の製品コンセプトにそったものとなった。

## ▼ 位置図



## エコパーク仕様

- 設置数 2基
- 総収容台数 100台 (50台×2基)
- 利用方法 レンタカー・カーシェアリング および時間貸し利用
- 使用カード PET製磁気カード  
紙製磁気カード(時間貸し利用)



# (株)技研製作所 高知本社駐車場

所在地：高知県 高知市  
竣工：2018年8月

## 地下躯体をそのまま活用し、最新の機械システムにリニューアル



1994年に完成したエコパーク1号機から24年が経ち、当時から車市場も様変わりした。ハイルーフ車やワイド車にも対応するためにリニューアルを行った。阪神・淡路大震災で震度4、芸予地震で震度5の揺れを経験しても、変位・損傷なく、インプラント構造®の強靭さを実証した以前の地下躯体はそのまま活用し、機械装置・システムをリニューアルした。最新の機械システムを導入することで、平均出庫待ち時間を38秒から29秒まで大幅に短縮した。

また、入出庫扉をこれまでのシャッター式からエコパーク初となる左右両開き式を採用し、地上ブースを限界まで小さくした。まさに「地上に文化を、地下に機能を」を体現した機械となった。



リニューアル前



リニューアル後

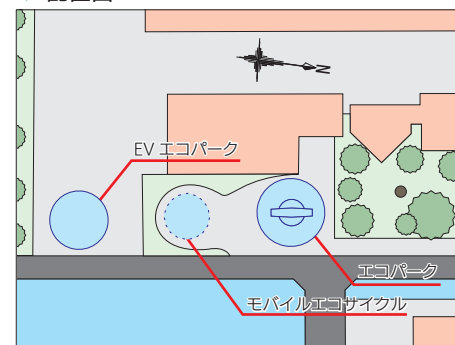
### ▼ 位置図



### エコパーク仕様

- 設置数：1基
- 総収容台数：32台（32台×1基）
- 利用方法：登録制
- 使用カード：プラスチック製RFID(非接触)カード

### ▼ 配置図



# 新図書館等複合施設「オーテピア」機械式駐車場

所在地：高知県 高知市  
竣工：2017年12月  
納入先：高知県

## 公共施設内に初めてエコパークを導入



高知県と高知市が共同で整備した、新図書館等複合施設「オーテピア」へエコパーク1基を設置。公共施設へのエコパーク初納入となった。標準仕様よりも10台多い、60台を収容できる特別仕様となっている。地下躯体は鋼管杭を円形に施工して構成されており、地震に粘り強く耐えることができる。また、入出庫ブースには広いガラス面が設けられており、自動車が地下に搬送される様子を見物する利用者も多い。『地上に文化を、地下に機能を』のコンセプトのもと、当社の圧入技術で構築する円筒形の地下空間に車両を収容することで、地上にゆとりある空間を創出している。

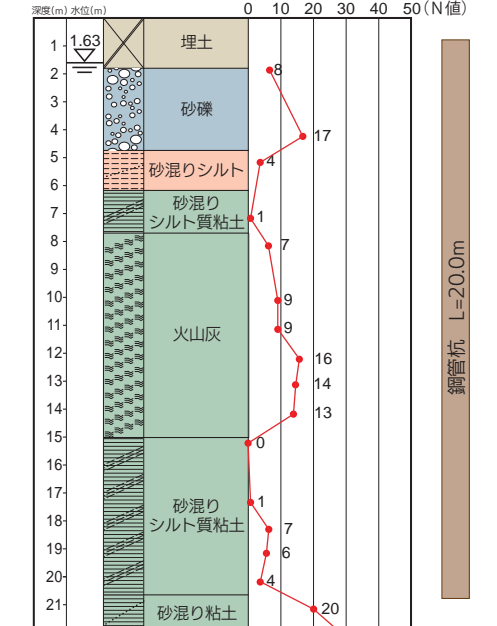
### ▼ 位置図



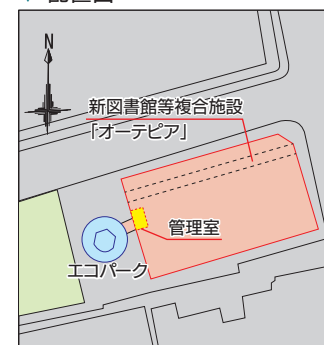
### エコパーク仕様

- 設置数：1基
- 総収容台数：60台（60台×1基）
- 利用方法：時間貸し利用
- 使用カード：紙製磁気カード

### ▼ 土質柱状図



### ▼ 配置図



### ▼ 新図書館等複合施設「オーテピア」





# GIKEN エコプラザ 大同品川ビル駐車場

所在地 東京都 港区  
竣工 2003年12月  
納入先 民間

## 車両導線を考慮した2種類の入出庫方式を採用

第3回 日本ベストパーキング賞  
特別賞 受賞 主催：(財)駐車場整備推進機構



ピロティ（手前がエコパーク1、奥がエコパーク2の入出庫ブース）

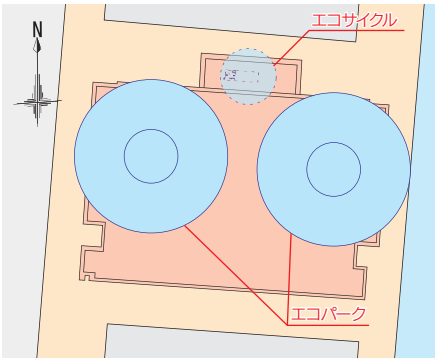


エコパーク1（通り抜け方式）出庫口



エコパーク2（任意方式）入出庫口

### ▼ 配置図



ビル正面



地下部

エコパークL型2基を設置し、計100台の自動車を地下に収容。5層構造で、上2層（1基あたり20台）はハイルーフ車対応である。手前側のエコパーク1では入出庫扉が同一線上にある“通り抜け方式”を、奥側のエコパーク2は“任意方式”で入庫扉と出庫扉を隣り合わせにすることで、フロアの有効活用とスムーズな入出庫を実現している。

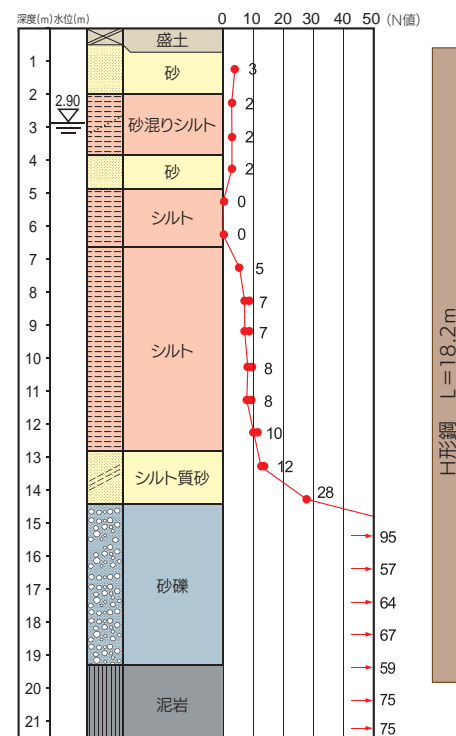
### ▼ 位置図



### エコパーク仕様

- 設置数 2基（L型）
- 総収容台数 100台（50台×2基）
- 利用方法 月極および時間貸し利用
- 使用カード PET製磁気カード（月極利用）  
紙製磁気カード（時間貸し利用）

### ▼ 土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。

# (株)技研製作所 高知本社駐車場

所在地 高知県 高知市  
竣工 1994年12月  
納入先 自社

## 仮設を必要としない「インプラント構造」による機械式地下駐車場1号機



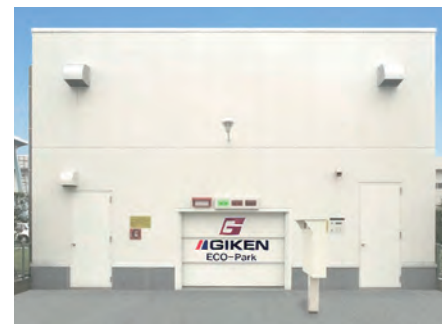
(株)技研製作所 高知本社に設置。社員用駐車場として利用。「地上に文化を、地下に機能を」のコンセプトを初めて実現し、様々な検証を行った。

### ▼ 位置図



### エコパーク仕様

- 設置数 1基（M型）
- 総収容台数 50台（50台×1基）
- 利用方法 登録制
- 使用カード プラスチック製RFID（非接触）カード



### ▼ 施工中



地下部



# (株)技研製作所 高知本社駐輪場

所在地：高知県 高知市  
設置：2012年8月(1基目)  
2019年3月(2基目)

## 地下開発製品を体感できる施設が高知本社に誕生

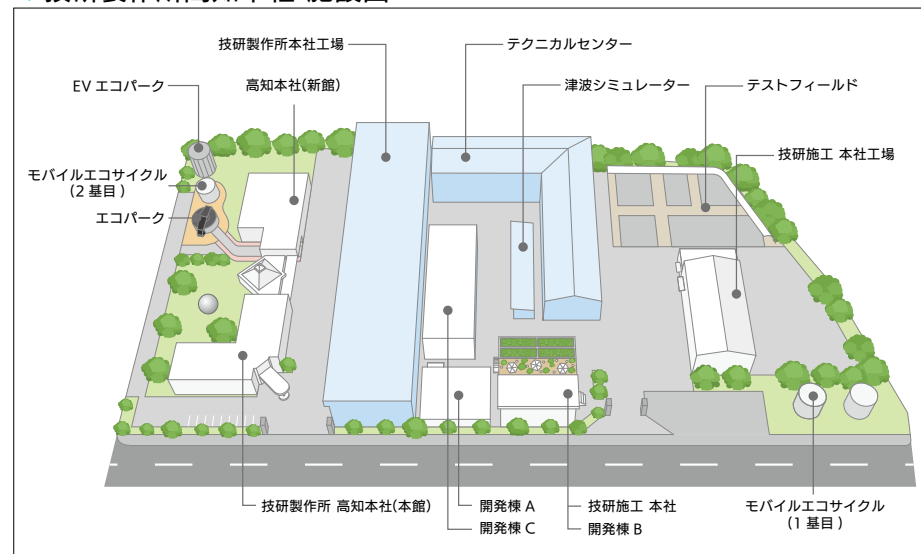
### ▼1基目



### ▼2基目



### ▼技研製作所高知本社 施設図



社員駐輪場兼プロモーション用として2012年8月に1基目、2019年3月には新社屋の増築に伴い2基目を設置。7年の間、何度も台風が上陸したが問題なく稼働している。それぞれ認証方式が暗証番号方式、ICカード方式となっており、見学者は両方を体験することができる。また、2基目は本社見学ルートの一つになっており、隣接するエコパーク(P25参照)と共に地下開発製品を体感することができる。

### ▼位置図



### モバイルエコサイクル仕様

- 設置数：2基
- 総収容台数：116台（58台×2基）
- 利用方法：登録制
- 認証方式：暗証番号式(1基目)  
ICカード式(2基目)

# VELO-CITY GLOBAL 2016

所在地：台湾 台北市  
設置：2016年2月

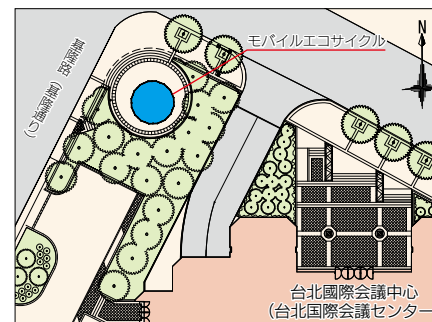
## 台湾台北市で、世界最大規模の国際自転車会議に実機出展



### ▼メディアの取材



### ▼配置図



### ▼夜間ライトアップ



内部

世界最大規模の国際自転車会議「VELO-CITY GLOBAL2016」に、可搬式自転車駐輪システム「モバイルエコサイクル」の実機を出展。

実機による入出庫のデモンストレーションを実施し、世界各国から会議に参加した専門家達の注目を集めた。

夜間はライトアップを施すなど、駐輪自体をデザイン化した「魅せる駐輪」で街を彩った。設置、撤去が容易なため、期間、場所を選ばず、「いつでも」「どこでも」「手軽に」自転車を利用できるという、モバイルエコサイクルのコンセプトを体現した事例。

### ▼位置図



### モバイルエコサイクル仕様

- 設置数：1基
- 総収容台数：58台
- 使用カード：ICカード

### ▼魅せる駐輪で街を彩る





# Fujisawa サスティナブル・スマートタウン

所在地：神奈川県 藤沢市  
設置：2015年9月

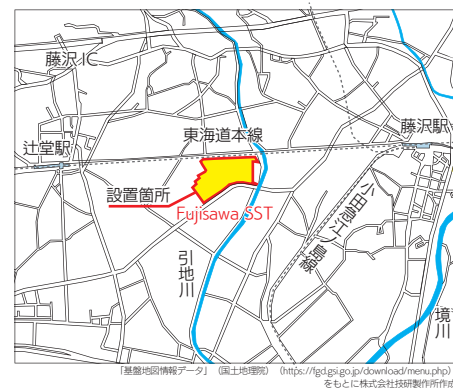
## スマートタウン内にて、シェアサイクル用のポートとして設置



藤沢市の「Fujisawaサスティナブル・スマートタウン」において、モバイルエコサイクルを用いた新たなシェアサイクルシステムの実証運用を行った事例。

予約から貸出・返却まで全てシステム化され、シェアサイクル用の電動アシスト自転車のバッテリーは、返却前に利用者が充電済のバッテリーと交換するシステムになっている。未交換の自転車は、モバイルエコサイクルが返却を受け付けない。これにより、利用者は常に充電された自転車を快適に利用でき、運用者の管理も容易にできる。先進的なスマートタウンでの実証運用により、機能的で利便性の高いシェアサイクルシステムを実現している。

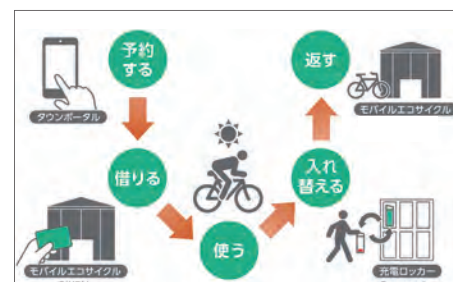
### ▼位置図



### モバイルエコサイクル仕様

- 設置数：1基
- 総収容台数：58台
- 利用方法：シェアサイクル、定期利用
- 使用カード：住人専用ICカード

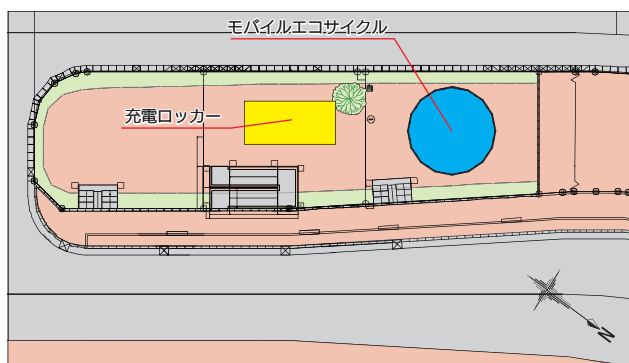
### ▼シェアサイクルの利用方法



1. 住人専用ポータルサイトにて予約
2. 住人用ICカードで自転車を借りる
3. シェアサイクルを利用
4. 利用後、充電済のバッテリーと交換
5. 自転車をモバイルエコサイクルに返却



### ▼配置図



### ▼シェアサイクル用自転車



内部

# (株)技研製作所 高知本社 EVエコパーク

所在地：高知県 高知市  
竣工：2022年4月

## 世界初※1となる超小型EV専用の機械式駐車場を開発



### ▼超小型EV



### ▼充電機構



SDGsやカーボンニュートラルへの取り組みが進む中、将来の需要を見越して開発。省スペースかつ大容量、スピーディーな入出庫など通常のエコパークが提供する機能に加え、全パレットに充電機構を搭載。EV普及の課題となっている充電施設と駐車スペースの課題を一挙に解決。(株)技研製作所では、社員の通勤や外出に利用している。新しい街づくりにおいて、カーシェアリングや配送、送迎など様々な用途へのアレンジが可能。

※1 当社調べ

### ▼位置図



### EVエコパーク仕様

- 設置数：1基
- 総収容台数：40台（40台×1基）
- 認証方式：ICタグ、ICカード





納入実績一覧

■ エコサイクル

竣 工	施設名／所在地／納入先	設置数	収容台数	利用方法
2023年 9月	新綱島駅自転車駐車場 所在地：神奈川県 横浜市 ／ 納入先：横浜市	2基	504台	定期利用
2023年 7月	一の橋公園自転車駐車場 所在地：東京都 港区 ／ 納入先：港区	2基	400台	定期および一時利用
2022年 7月	新小岩東南自転車駐車場 所在地：東京都 葛飾区 ／ 納入先：葛飾区	2基	408台	定期利用
2020年 3月	川崎駅東口周辺自転車等駐車場第5施設 所在地：川崎市 川崎区 ／ 納入先：川崎市	2基	408台	定期および一時利用
2019年 11月	渋谷フクラス西自転車駐車場 所在地：東京都 渋谷区 ／ 納入先：渋谷区	1基	204台	定期および一時利用
2019年 3月	錦糸町駅南口機械式自転車駐車場 所在地：東京都 墨田区 ／ 納入先：墨田区	2基	456台	定期利用
2017年 6月	六本木駅自転車駐車場 所在地：東京都 港区 ／ 納入先：港区	2基	408台	定期利用
2016年 2月	桜田公園自転車駐車場 所在地：東京都 港区 ／ 納入先：港区	2基	408台	定期および一時利用
2015年 12月	京都市市役所前広場自転車駐車場 所在地：京都府 京都市 ／ 納入先：京都市	2基	408台	定期および一時利用
2015年 1月	京都駅八条口西・東自転車駐車場 所在地：京都府 京都市 ／ 納入先：京都市	3基	612台	定期利用
2014年 9月	三河島駅前自転車駐車場 所在地：東京都 荒川区 ／ 納入先：荒川区	2基	408台	定期および一時利用
2013年 3月	三河台公園自転車駐車場 所在地：東京都 港区 ／ 納入先：港区	1基	204台	定期および一時利用
2012年 6月	阪急南千里駅前西第1自転車駐車場 所在地：大阪府 吹田市 ／ 納入先：吹田市	3基	612台	定期および一時利用
2010年 10月	人形町二丁目地下駐輪場 所在地：東京都 中央区 ／ 納入先：中央区	1基	204台	定期利用
2010年 6月	阪急南千里駅前西第1自転車駐車場 所在地：大阪府 吹田市 ／ 納入先：吹田市	2基	408台	定期利用
2010年 3月	こうなん星の公園自転車駐車場 所在地：東京都 港区 ／ 納入先：港区	5基	1020台	定期利用
2010年 3月	八王子駅南口地下タワー式自転車駐車場 所在地：東京都 八王子市 ／ 納入先：(財)八王子市住宅・都市整備公社	6基	1224台	定期利用
2009年 5月	千葉駅東口第3自転車駐車場 所在地：千葉県 千葉市 ／ 納入先：千葉市	2基	408台	定期利用

竣 工	施設名／所在地／納入先	設置数	収容台数	利用方法
2008年 3月	Wajima十番丁駐輪場 所在地：和歌山県 和歌山市 ／ 納入先：民間	1基	101台	定期利用
2006年 12月	丸亀町壱番街駐輪場 所在地：香川県 高松市 ／ 納入先：民間	3基	432台	定期および一時利用
2006年 10月	自由が丘駅南口駐輪場 所在地：東京都 目黒区 ／ 納入先：目黒区	2基	288台	定期利用
2006年 6月	すずかけ駐輪場 所在地：東京都 三鷹市 ／ 納入先：三鷹市	8基	1440台 (ラック式260台を含め 総収容台数1700台)	定期利用 (ラック式は一時利用)
2004年 3月	海老名駅東口立体有料自転車駐車場 所在地：神奈川県 海老名市 ／ 納入先：海老名市	4基	720台	定期利用
2003年 12月	GIKENエコプラザ駐輪場 所在地：東京都 港区 ／ 納入先：民間	1基	144台	定期利用 (レンタサイクル併用)
2001年 11月	成城北第二レンタサイクルポート 所在地：東京都 世田谷区 ／ 納入先：世田谷区	1基	144台	定期および一時利用 (レンタサイクル)
1998年 6月	高知工科大学学生寮駐輪場 所在地：高知県 香美市 ／ 納入先：高知工科大学	1基	126台	登録制
2011年 3月 リニューアル			180台	登録制 (レンタサイクル併用)



納入実績一覧

■ エコパーク

竣 工	施設名／所在地／納入先	設置数	収容台数	利用方法
2019年 4月	パーク24グループ本社ビル 所在地：東京都 品川区 ／ 納入先：パーク24株式会社	2基	100台	レンタカー・カーシェアリング および時間貸し利用
2018年 7月	新図書館等複合施設「オーテピア」機械式駐車場 所在地：高知県 高知市 ／ 納入先：高知県・高知市	1基	60台	時間貸し利用
2003年 12月	GIKENエコプラザ大同品川ビル駐車場 所在地：東京都 港区 ／ 納入先：民間	2基	100台	月極および時間貸し利用
1994年 12月	(株)技研製作所 高知本社駐車場 所在地：高知県 高知市 ／ 納入先：自社	1基	50台	登録制
2018年 8月 リニューアル			32台	登録制

■ モバイルエコサイクル

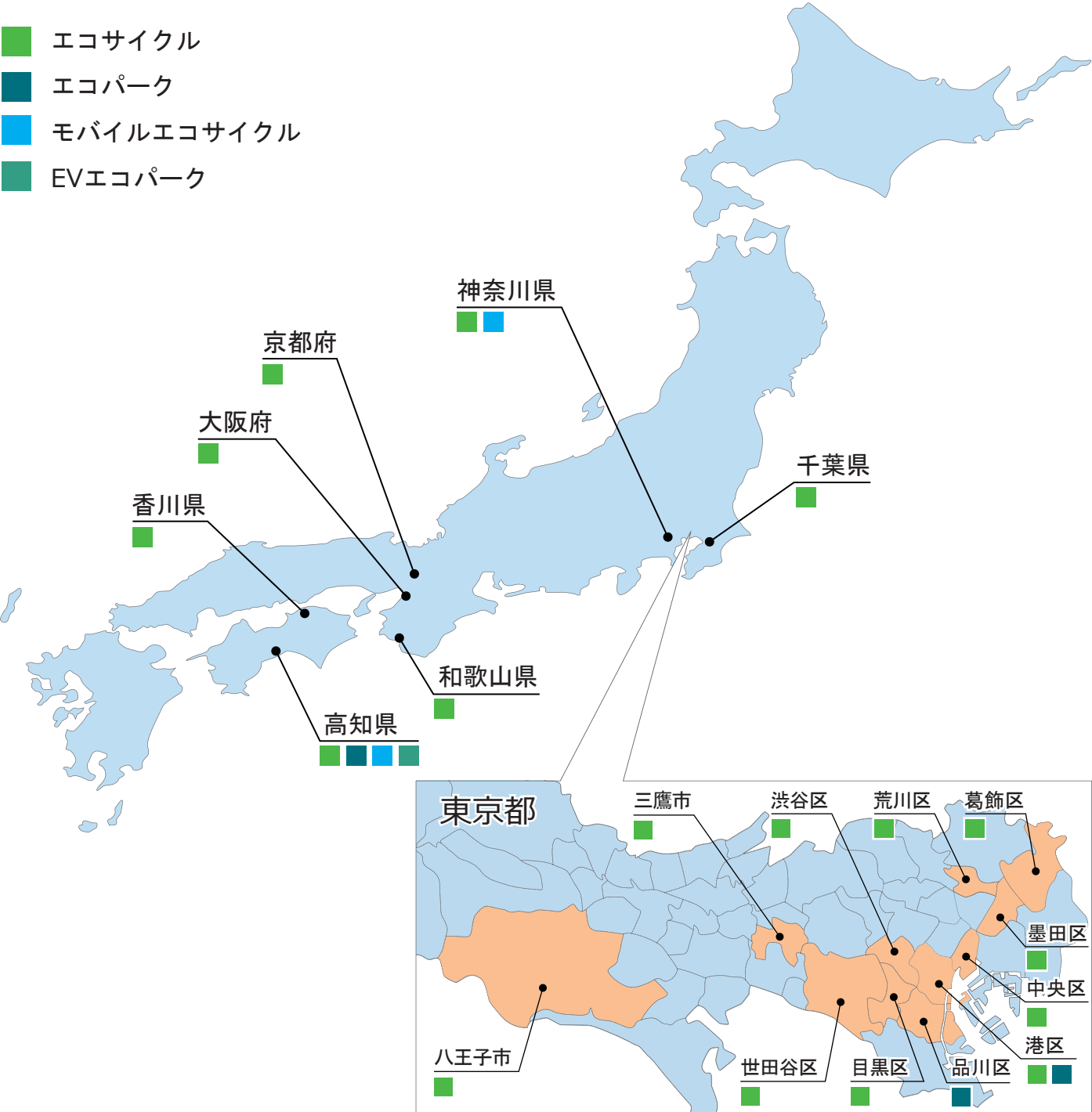
設 置	施設名／所在地	設置数	収容台数	利用方法
2012年 8月(1基目) 2019年 3月(2基目)	(株)技研製作所 高知本社駐輪場 所在地：高知県 高知市 ／ 納入先：自社	2基	116台	登録制
2016年 2月	VELO-CITY GLOBAL 2016 所在地：台湾 台北市	1基	58台	イベント展示 (デモンストレーション)
2015年 9月	Fujisawa サステナブル・スマートタウン 所在地：神奈川県 藤沢市	1基	58台	シェアサイクル、定期利用

■ EVエコパーク

竣 工	施設名／所在地／納入先	設置数	収容台数	利用方法
2022年 4月	(株)技研製作所 高知本社 EVエコパーク 所在地：高知県 高知市 ／ 納入先：自社	1基	40台	登録制

設置場所

- エコサイクル
- エコパーク
- モバイルエコサイクル
- EVエコパーク

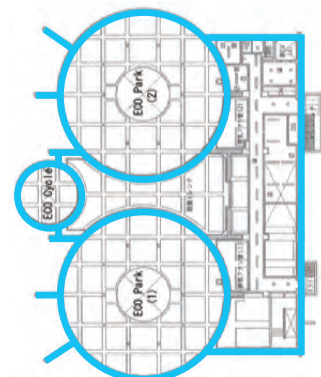




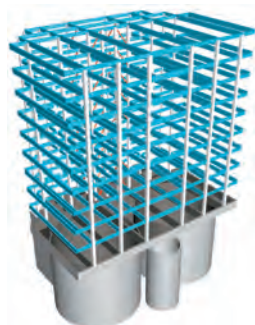


ビル正面

▼ 平面図



▼ 構造パース



## 稼ぐ耐震構造基礎

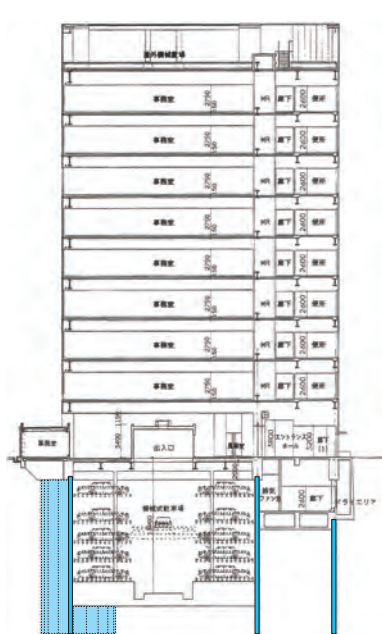
### 東京都港区港南 1 丁目プロジェクト [大同品川ビル]

所在地：東京都 港区  
竣工：2003年12月  
納入先：民間

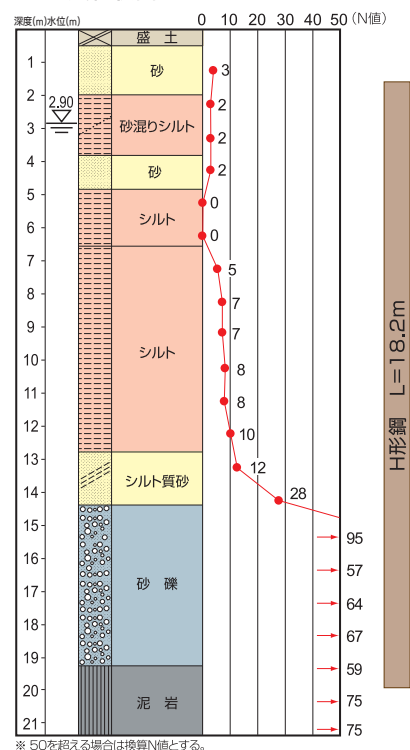
2003年12月、世界で初めての「稼ぐ耐震構造基礎」式オフィスビルが東京都品川駅近郊に完成した。地上9階の上部構造を支える耐震構造基礎は、2基のエコパークと1基のエコサイクル、並びに地下室で構成され、その地下耐震壁は支持層である東京礫層まで到達している。

- 階数：地下1階、地上9階、塔屋1階
- 基礎：圧入工法による鉄骨柱列構造（支持層：東京礫層）
- 敷地面積：1,653㎡
- 建築面積：1,219㎡
- 駐車場面積：2,468㎡
- 駐車台数：100台（エコパーク2基）
- 駐輪台数：144台（エコサイクル1基）

▼ 立面図

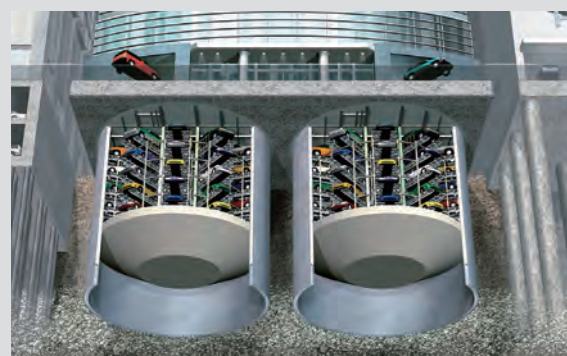


▼ 土質柱状図



## 「稼ぐ耐震構造基礎」

建築物の杭基礎は、地上構造物の自重を支え、地震や強風に耐えるために存在している。しかし、支えるだけの構造では地下空間が全く活用できない。そこで、力学的に安定した円筒形状に圧入杭連続壁を構築し、従来の基礎杭より耐震性に優れた大型径の下部構造とする。その内部空間を駐車場や駐輪場として活用することで、単なる基礎の役割だけでなく、別の機能を持った「稼ぐ耐震構造基礎」が誕生する。



## 地下空間は駐車場や避難スペースに

インプラント工法®によりビル直下に建物の基礎と地下躯体を兼ねた地下空間を構築する。平時はエコパーク®による駐車場やオフィススペースなどとして活用し、有事の際には人々が避難することのできるスペースとなる。





# インプラント工法®による 地下の有効活用

これまで当社は、独自の技術である「インプラント工法」によって社会課題の解決に取り組んできた。その中で、「地上に文化を、地下に機能を」をコンセプトとした「エコパーク」や「エコサイクル」は、駐車・駐輪機能を地下に収容することで、地上にゆとりある空間を実現してきた。今後も変わりゆく社会課題に対して時代に合った最適なソリューションを提供し続け、安心・安全・快適なまちづくりの実現を目指す。





# GIKEN エコプラザ

東京都港区港南1丁目6番35号 大同品川ビル1F

アクセス：JR 品川駅東口より徒歩7分



ご見学に関するお問い合わせは、事前に下記までご連絡ください。

株式会社 技研製作所

東京本社 エコデザイン事業部 事業課

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目7番18号  
有明セントラルタワー 16階

TEL : 03-3528-1629

FAX : 03-3527-6055

E-mail : eco-design@giken.com

<https://www.giken.com>

**株式会社 技研製作所**

工法革命

インプラント工法で世界の建設を変える

[www.giken.com](http://www.giken.com)

東京本社 〒135-0063 東京都江東区有明3丁目7番18号 有明セントラルタワー 16階 TEL 03-3528-1630  
高知本社 〒781-5195 高知県高知市布師田3948番地1 TEL 088-846-2933

